

栄町第5次総合計画

町民意識調査報告書 (概要版)

平成30年3月

栄 町

目次

1. 調査の概要	
(1) 調査の目的	1
(2) 調査方法	1
(3) 調査項目	1
(4) 回収率	1
2. 調査結果	
2-1 回答者属性	2
2-2 定住・移住について	
問1 栄町の住み心地について	5
問2 定住意向について	5
問3 若い世代の人口を減少させないためにはどうすれば良いか	6
問4 定住・移住促進のための施策について	7
2-3 町の施策について	8
問5 協働によるまちづくりのための施策について	9
問6 生活基盤整備のための施策について	9
問7 生活環境向上のための施策について	11
問8 安心・安全の強化のための施策について	12
問9 子育てのための施策について	15
問10 健康で安心した生活を支援するための施策について	16
問11 産業の活性化を推進するための施策について	17
問12 学校教育の充実や生涯学習などの推進のための事業について	20
2-4 問13 住んでいる地域の生活環境について	
(1) 環境について	23
(2) 衛生について	23
(3) 地域社会について	24
2-5 問14 地域（社会）活動について	
(1) 地域（社会）活動に参加したことがあるか	24
(2) 活動に参加したことがない、しない理由	25
2-6 町政について	
問15 町政に関する情報の入手方法	25
問16 町のホームページを見たことがあるか	26
問17 「広報さかえ」について	27
問18 普段情報を得る方法について	27
問19 役場の窓口サービスや相談業務について	27
問20 行政サービスの水準と負担について	28
問21 行政改革への期待について	29
問22 町政全般で力を入れてもらいたいことについて	29
問23 市町村合併の考えについて	30
参考：町民意識調査調査票	31

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

- ・町では、平成 31 年度からスタートする栄町第 5 次総合計画（平成 31 年度～平成 38 年度）の策定にあたり、町民意識調査を実施し、調査結果を踏まえ「基本構想」や「次期基本計画」を策定していくものとする。

(2) 調査方法

- ・町内にお住まいの満 16 歳以上の方、2,000 人を対象に、郵送発送・回収により調査を実施した。
- ・実施期間は、平成 29 年 10 月 13 日～31 日。

(3) 調査項目

- ①回答者属性
- ②定住・移住について
- ③町の施策について
- ④住んでいる地域の生活環境について
- ⑤地域（社会）活動について
- ⑥町政について
- ⑦市町村合併について

(4) 回収率

- ・回収票数は、774 票。
- ・回収率は、38.7%

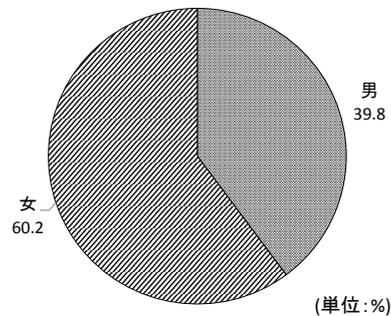
2. 調査結果

2-1 回答者属性

※印は、主な項目に対する前回調査と比較したコメントを記載

1) 性別

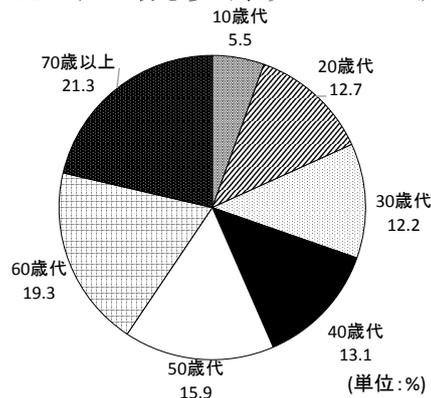
・回答者の性別は、「女性」60.2%、「男性」39.8%で、女性の割合がやや多い。



※前回と比較すると、女性の回答者が8.8ポイント多くなっている。

2) 年代

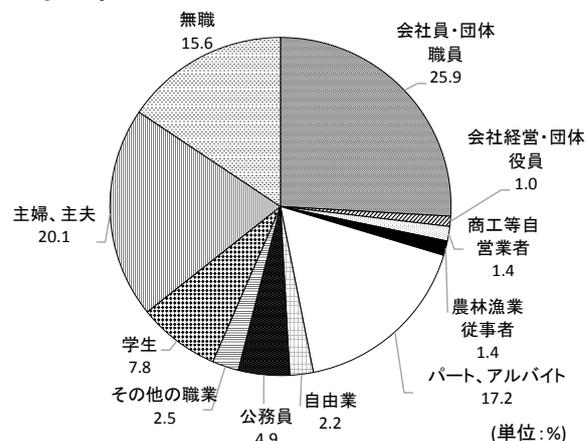
・年代は、「70歳以上」が21.3%で最も多く、次いで「60歳代」が19.3%、「50歳代」が15.9%が多い。



※前回調査と比較すると、50歳代と60歳代の回答者がそれぞれ約9ポイント以上下がっている。

3) 職業

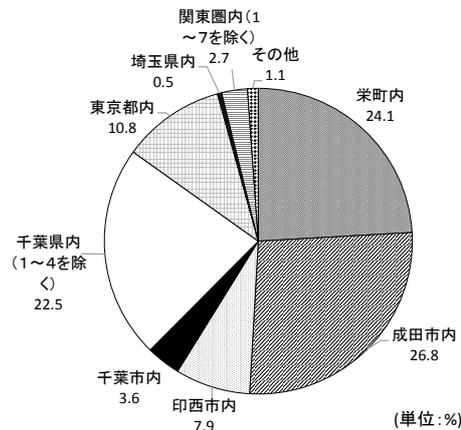
・職業は、「会社員・団体職員」が25.9%で最も多く、次いで「主婦・主夫」が20.1%、「パート、アルバイト」が17.2%が多い。



※前回調査と比較すると、農工商等自営業者と農林業従事者がそれぞれ1.3~1.7ポイント下がっている一方、パートアルバイトや学生の割合が増加している。

4) 通勤・通学先

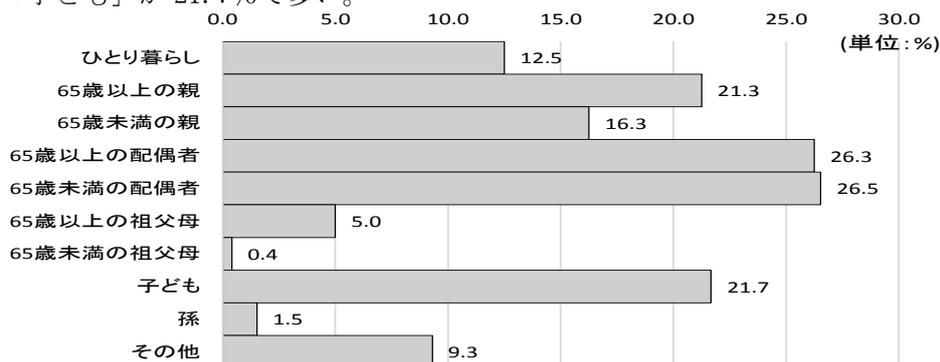
- ・通勤・通学先は、「成田市内」が26.8%で最も多く、次いで「栄町内」が24.1%、「栄町、成田市、印西市、千葉市を除く千葉県内」が22.5%が多い。



※前回調査と比較すると、成田市に通勤・通学する回答者が、4.9ポイント増加している。

5) 家族の人数と同居の家族

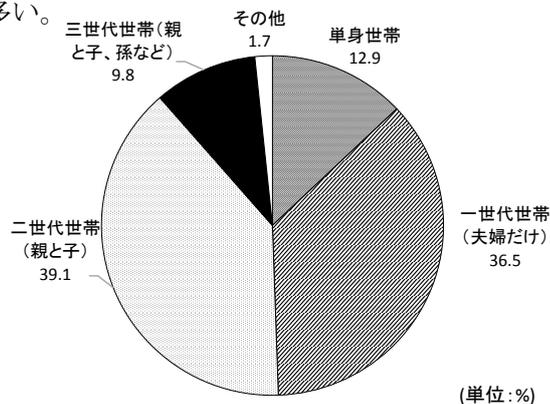
- ・家族の人数は、平均2.99人。
- ・同居の家族は、「65歳未満の配偶者」が26.5%で最も多く、次いで「65歳以上の配偶者」が26.3%、「子ども」が21.7%が多い。



※前回調査と比較すると、65歳以上の親や配偶者との同居が増加している一方、子どもとの同居が26.3ポイント、孫との同居が4.2ポイントと減少している。

6) 家族構成

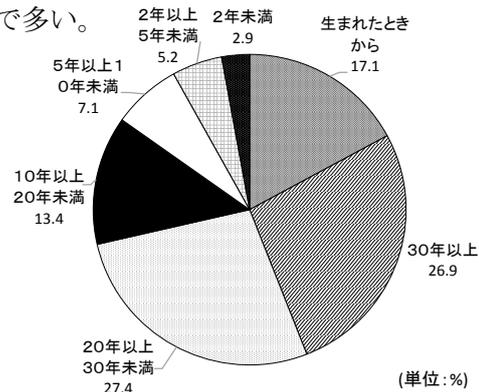
- ・家族構成は、「二世帯世帯 (親と子)」が39.1%で最も多く、次いで「一世代世帯 (夫婦だけ)」が36.5%、「単身世帯」が12.9%が多い。



※前回調査と比較すると、一世代世帯が9.3ポイント増加している一方、二世帯世帯が10.3ポイント減少している。

7) 移住年数

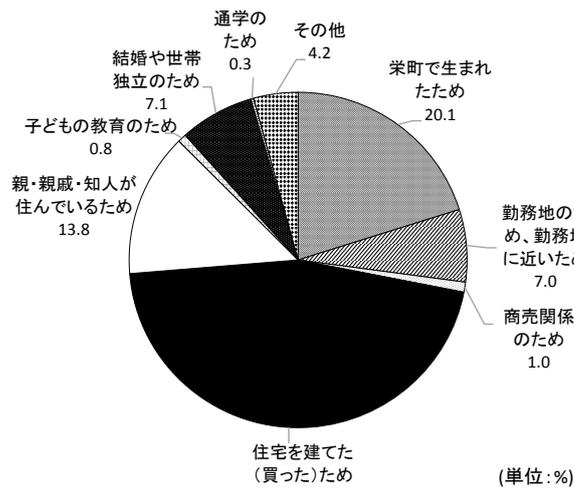
- ・移住年数は、「20年以上30年未満」が27.4%で最も多く、次いで「30年以上」が26.9%、「生まれたときから」が17.1%が多い。



※前回調査と比較すると、生まれたときからが6ポイント増加、20年以上30年未満及び30年以上については、全体で1.2ポイントと若干増加している。

8) 居住のきっかけ

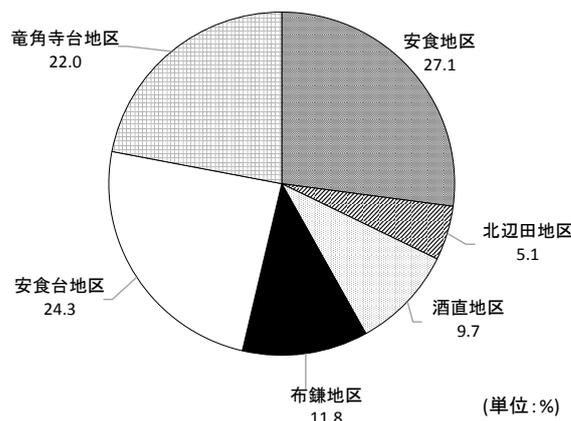
- ・居住のきっかけは、「住宅を建てた(買った)ため」が45.6%で最も多く、次いで「栄町で生まれたため」が20.1%、「親・親戚・知人が住んでいるため」が13.8%が多い。



※前回調査と比較すると、栄町で生まれたためと回答した方が6.7ポイント増加している一方、住宅を建てたためと回答した方が9.3ポイントと減少している。

9) 居住地域(旧小学校区)

- ・居住地域は、「安食地区」が27.1%で最も多く、次いで「安食台地区」が24.3%、「竜角寺台地区」が22.0%が多い。

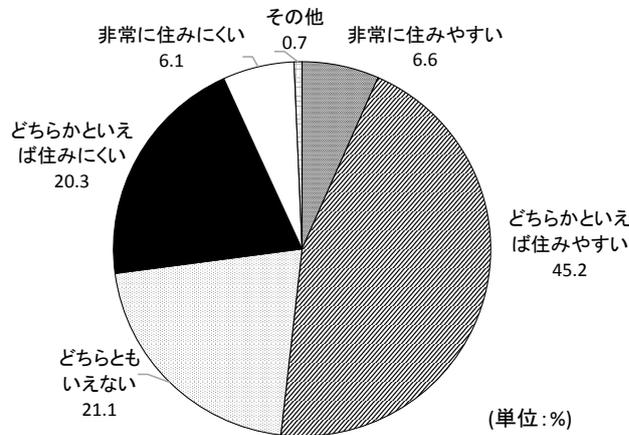


※前回調査と比較して、居住地域に大きな差は見られなかった。

2-2 定住・移住について

(1) 問1 栄町の住み心地について

- ・「どちらかといえば住みやすい」が45.2%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が21.1%、「どちらかといえば住みにくい」が20.3%が多い。
- ・町を住みやすいと考えている方（「非常に住みやすい」＋「どちらかといえば住みやすい」）は51.8%。

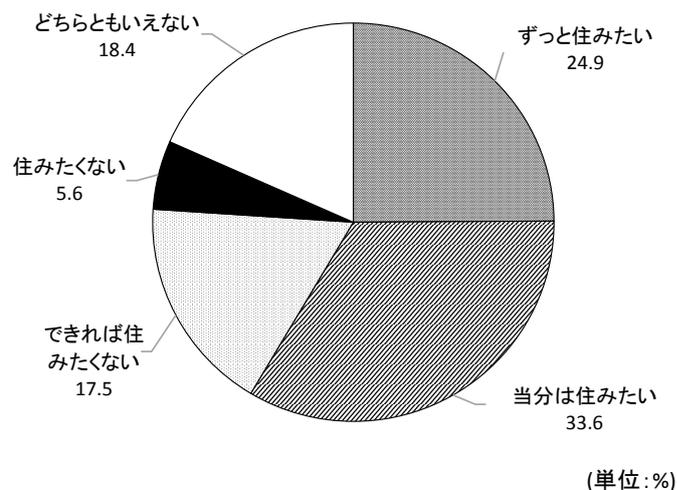


※前回調査と比較すると、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した方が4.0ポイント増加しているのに対し、「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」と回答した方は1.8ポイント減少している。

(2) 問2 定住意向について

1) 定住意向

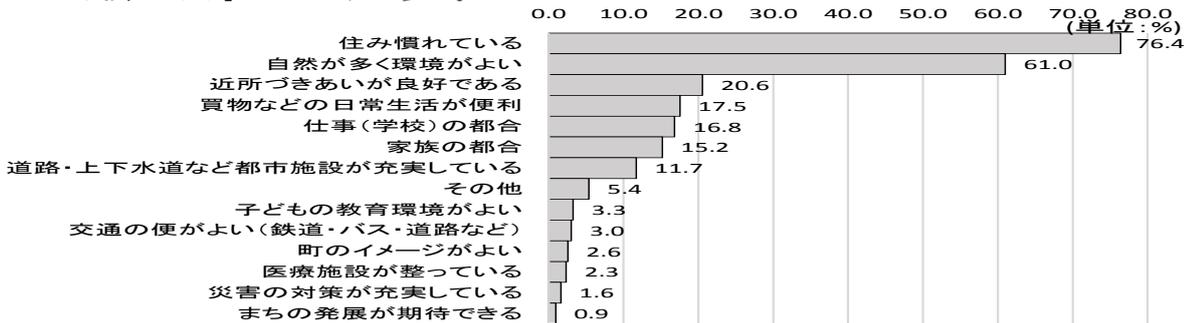
- ・「当分は住みたい」が33.6%で最も多く、次いで「ずっと住みたい」が24.9%、「どちらともいえない」が18.4%が多い。
- ・町に住みたいと考えている方（「ずっと住みたい」＋「当分は住みたい」）は58.5%。



※前回調査と比較すると、「ずっと住みたい」「当分は住みたい」と回答した方が1.0ポイント減少しているのに対し、「住みたくない」「出来れば住みたくない」と回答した方が3.1ポイント増加している。

2) 住みたいと思う理由

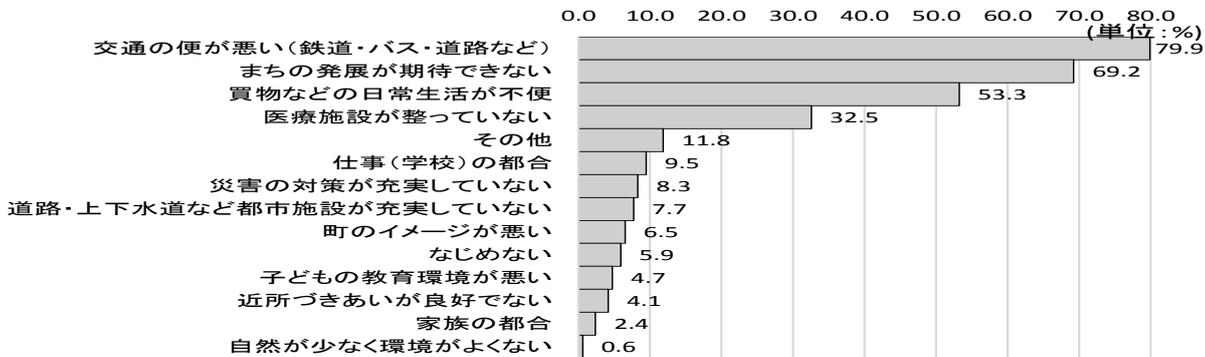
・「住み慣れている」が76.4%で最も多く、次いで「自然が多く環境がよい」が61.0%、「近所づきあいが良好である」が20.6%が多い。



※前回調査と比較すると、「住み慣れている」「自然が多く環境が良い」「近所づきあいが良好」といった上位の3つの理由は同じ傾向であり、「住み慣れている」は2.2ポイント増加している。

3) 住みたくないと思う理由

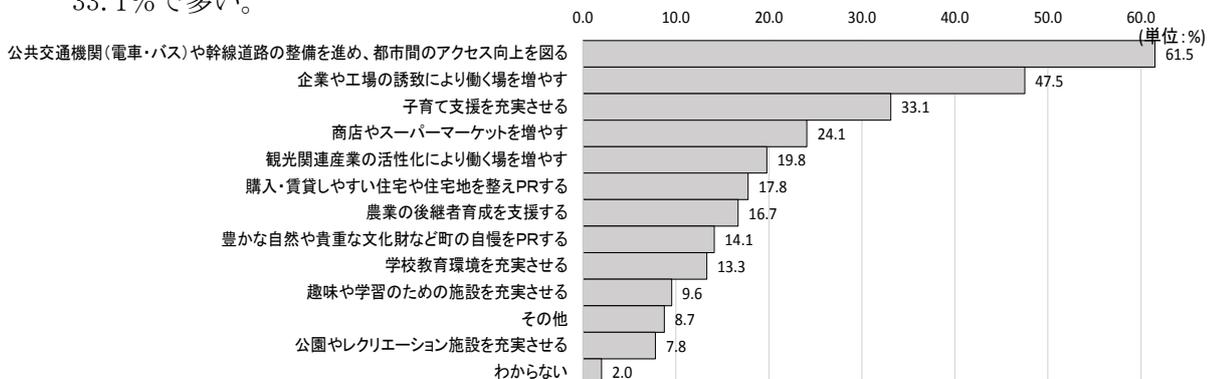
・「交通の便が悪い(鉄道・バス・道路など)」が79.9%で最も多く、次いで「まちの発展が期待できない」が69.2%、「買物などの日常生活が不便」が53.3%が多い。



※前回調査と比較すると、「交通の便が悪い」「町の発展が期待できない」「買い物などの日常生活が不便」といった上位の3つの理由は同じ傾向であり、「町の発展が期待できない」が8.3ポイント、「買い物などの日常生活が不便」が5.7ポイント増加している。

(3) 問3 若い世代の人口を減少させないためにはどうすれば良いか

・「公共交通機関(電車・バス)や幹線道路の整備を進め、都市間のアクセス向上を図る」が61.5%で最も多く、次いで「企業や工場の誘致により働く場を増やす」が47.5%、「子育て支援を充実させる」が33.1%が多い。



※前回調査と比較すると、「公共交通機関の向上」「企業や工場の誘致により働く場を増やす」「子育て支援を充実させる」といった上位の3つの理由は同じ傾向であり、「公共交通機関の向上」が5.3ポイント増加している。

(4) 問 4 定住・移住促進のための施策について

(認知)

- ・認知度（「知っている」の割合）は、「1. 町内に住宅を新築・購入した際の奨励金制度について」が 49.9% で最も高く、次いで「2. 住宅リフォーム工事費用の補助制度について」が 45.4% で高い。

(満足度)

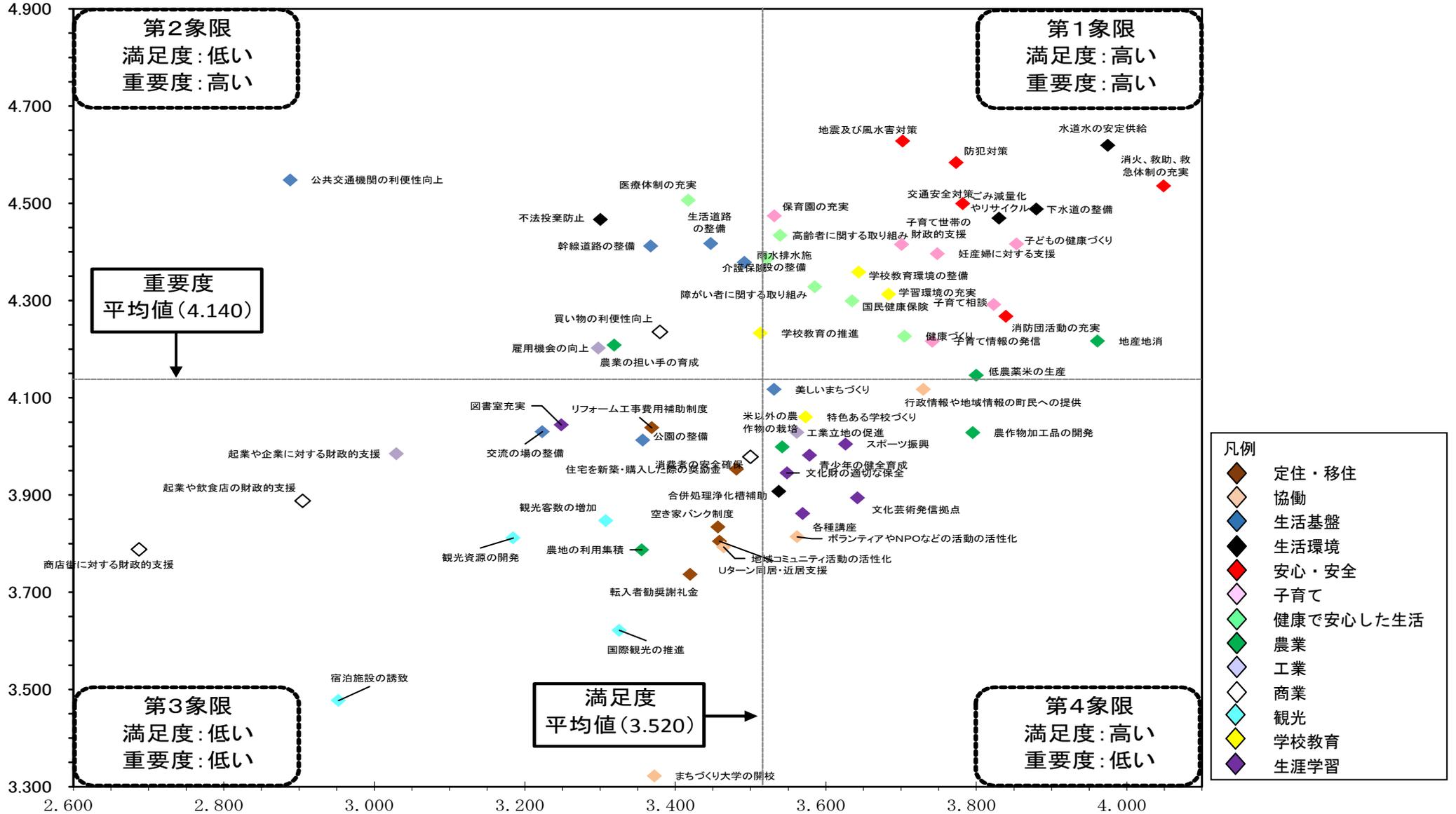
- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「5. 空き家バンク制度について」が 49.6% で最も高く、次いで「4. 転入者勧奨謝礼金制度について」が 44.7% で高い。

(重要度)

- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「2. 住宅リフォーム工事費用の補助制度について」が 72.8% で最も高く、次いで「5. 空き家バンク制度について」が 58.9% で高い。

■定住・移住の促進		①認知		②満足度					③重要度				
		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。					すべての方がご回答ください。				
		知っている	知らない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
1	町内に住宅を新築・購入した際の奨励金制度について	49.9	50.1	17.0	28.2	44.4	6.6	3.7	38.8	29.1	23.7	5.3	3.1
2	住宅リフォーム工事費用の補助制度について	45.4	54.6	15.0	30.9	35.6	12.8	5.6	40.8	32.0	20.2	4.4	2.7
3	Uターン同居・近居支援金制度について	44.1	55.9	15.2	32.7	39.6	7.9	4.6	34.0	27.4	27.9	6.6	4.2
4	転入者勧奨謝礼金制度について	43.4	56.6	14.7	30.0	41.6	9.9	3.8	31.3	26.8	31.1	5.8	4.9
5	空き家バンク制度について	18.3	81.7	11.0	38.6	40.2	5.5	4.7	32.5	26.4	35.7	3.0	2.4

2-3 町の施策について



(1) 問5 協働によるまちづくりのための施策について

(認知)

- ・認知度（「知っている」の割合）は、「3. 広報紙やホームページによる行政情報や地域情報の町民への提供について」が 65.8%で最も高く、次いで「2. 自治会などの地域コミュニティ活動の活性化推進について」が 42.9%で高い。

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「3. 広報紙やホームページによる行政情報や地域情報の町民への提供について」が 65.3%で最も高く、次いで「1. ボランティアや NPO（※1）などの活動の活性化推進について」が 49.2%で高い。

(重要度)

- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「3. 広報紙やホームページによる行政情報や地域情報の町民への提供について」が 74.6%で最も高く、次いで「1. ボランティアや NPO（※1）などの活動の活性化推進について」が 61.5%で高い。

■協働によるまちづくり		①認知		②満足度					③重要度				
		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。					すべての方がご回答ください。				
		知っている	知らない	満足	やや満足	いえない どちらとも	やや不満	不満	重要	やや重要	いえない どちらとも	あまり重要でない	重要でない
1	ボランティアやNPO(※1)などの活動の活性化推進について	34.2	65.8	12.8	40.1	38.8	7.0	1.2	28.3	33.2	32.0	4.8	1.8
2	自治会など地域コミュニティ活動の活性化推進について	42.9	57.1	11.9	37.3	39.7	7.8	3.4	26.5	34.3	32.8	4.8	1.6
3	広報紙やホームページによる行政情報や地域情報の町民への提供について	65.8	34.2	18.2	47.1	27.5	4.0	3.3	42.6	32.0	21.8	1.8	1.8
4	まちづくり大学の開校について	13.5	86.5	8.5	35.1	46.8	4.3	5.3	14.8	21.1	51.6	6.6	6.0

※前回調査と比較すると、「ボランティアやNPOなどの活動の活性化推進」の認知度について、「知っている」が 11.5 ポイント減少したのに対し「知らない」と回答した方が 16 ポイント増加している。

(2) 問6 生活基盤整備のための施策について

1) 項目別の認知度、満足度、重要度

(認知)

- ・認知度（「知っている」の割合）は、「2. 生活道路の整備について」が 35.1%で最も高く、次いで「4. 公園の整備について」が 34.7%で高い。

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「7. 景観保全を意識した秩序ある美しいまちづくりの取り組みについて」が 60.2%で最も高く、次いで「3. 雨水排水施設の整備について」が 57.2%で高い。

(重要度)

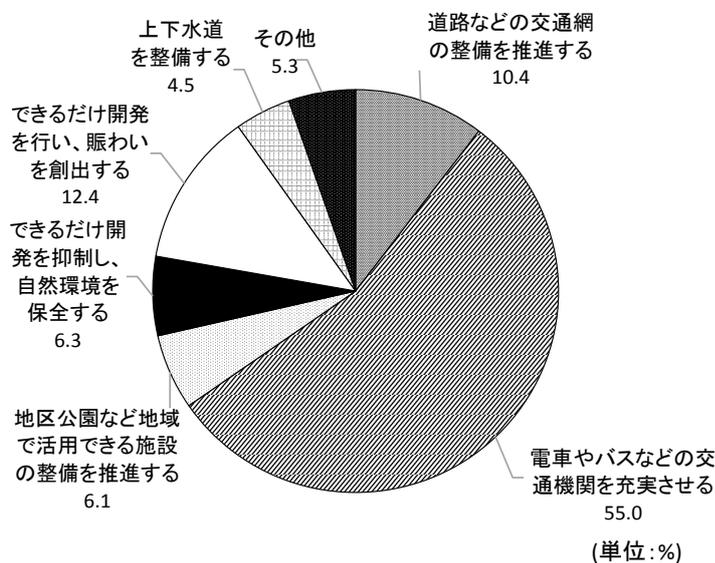
- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「5. 公共交通機関の利便性向上のための取り組みについて」が 87.8%で最も高く、次いで「2. 生活道路の整備について」が 86.2%で高い。

	①認知	②満足度						③重要度					
		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。						すべての方がご回答ください。					
		知っている	知らない	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
■生活基盤の整備													
1	幹線道路の整備について	32.9	67.1	11.9	40.3	27.9	12.4	7.5	59.8	25.4	12.3	1.2	1.2
2	生活道路の整備について	35.1	64.9	14.8	40.9	25.7	11.4	7.2	59.2	27.0	11.3	1.2	1.2
3	雨水排水施設の整備について	18.2	81.8	14.3	42.9	27.8	7.9	7.1	57.2	26.3	14.6	0.9	0.9
4	公園の整備について	34.7	65.3	9.7	41.0	30.0	14.1	5.3	34.4	38.0	23.8	2.3	1.6
5	公共交通機関の利便性向上のための取り組みについて	24.9	75.1	6.8	30.4	25.5	19.3	18.0	69.8	18.0	10.3	0.9	0.9
6	駅前、市街地等の交流の場の整備について	30.7	69.3	4.4	43.2	31.1	13.1	8.3	37.9	33.6	24.1	2.5	1.9
7	景観保全を意識した秩序ある美しいまちづくりの取り組みについて	22.0	78.0	11.2	49.0	27.3	7.0	5.6	41.1	34.3	20.9	2.4	1.3

※前回調査と比較すると、「公共交通の利便性の向上のための取り組み」の認知度について、「知っている」が5.9ポイント減少したのに対し、「知らない」と回答した方が13.5ポイント増加している。

2) 付問 6-1 住む地域で重点的に進める必要があるもの

・「電車やバスなどの交通機関を充実させる」が55.0%で最も多く、次いで「できるだけ開発を行い、賑わいを創出する」が12.4%、「道路などの交通網の整備を推進する」が10.4%が多い。



※前回調査と比較すると、「電車やバスなどの交通機関を充実させる」と回答した方が3.9ポイント増加している。

3) 付問 6-2 公共交通等の利便性の向上のための事業について

- ・実施した方がよい事業（「実施した方がよい」＋「できれば実施した方がよい」の割合）は、「1. JR成田線の利便性の向上」が 93.5%で最も高く、次いで「2. 安食駅から成田方面へのバス運行の充実」が 70.5%で高い。

■公共交通等の利便性の向上		実施した方がよい	実施した方がよい できればいい	どちらでもない	実施しない方がよい	実施しない方がよい
1	JR成田線の利便性の向上	75.8	17.7	5.9	0.4	0.1
2	安食駅から成田方面へのバス運行の充実	40.2	30.3	26.5	1.7	1.2
3	成田スカイアクセス線成田湯川駅への通勤通学時間帯のバス運行	30.1	26.9	37.5	2.9	2.6
4	成田スカイアクセス線印旛日本医大駅への通勤通学時間帯のバス運行	29.5	30.2	35.4	3.2	1.7
5	町内循環バスの運行時間帯やルート等の変更	27.4	21.0	47.9	1.7	1.9
6	安食駅の橋上駅舎化	33.6	18.6	36.2	4.3	7.3

(3) 問 7 生活環境向上のための施策について

1) 項目別の認知度、満足度、重要度

(認知)

- ・認知度（「知っている」の割合）は、「5. ごみ減量化やリサイクルの取り組みの推進について」が 57.3%で最も高く、次いで「1. 下水道の整備について」が 33.1%で高い。

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「3. 安全な水道水の安定供給について」が 74.4%で最も高く、次いで「1. 下水道の整備について」が 70.7%で高い。

(重要度)

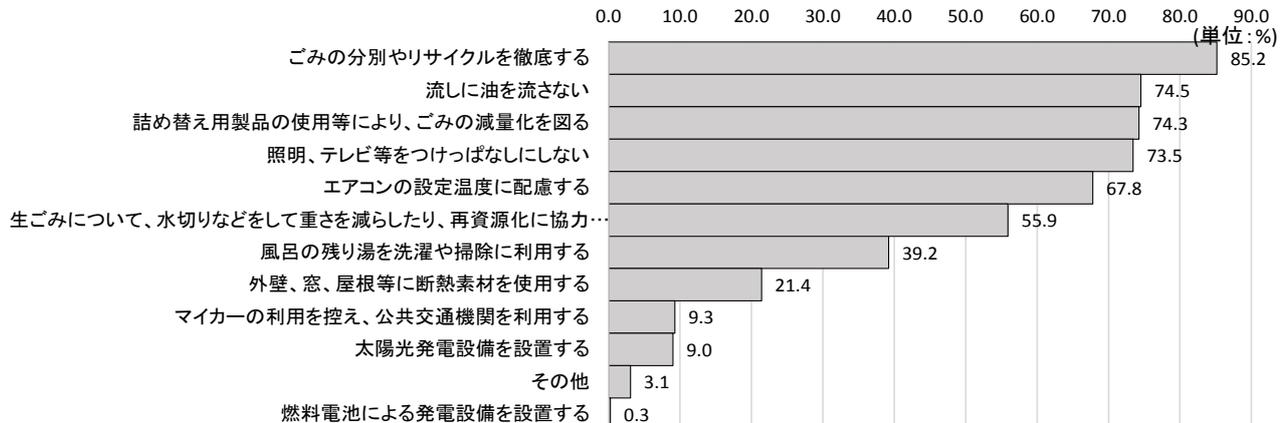
- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「3. 安全な水道水の安定供給について」が 90.3%で最も高く、次いで「1. 下水道の整備について」が 88.4%で高い。

■生活環境の向上		①認知		②満足度				③重要度					
		知っている	知らない	「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。				すべての方がご回答ください。					
				満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
1	下水道の整備について	33.1	66.9	32.0	38.7	19.6	4.9	4.9	62.4	26.0	10.6	0.2	0.9
2	合併処理浄化槽設置者に対する補助について	17.7	82.3	20.2	31.9	35.3	6.7	5.9	34.2	27.2	34.9	2.3	1.4
3	安全な水道水の安定供給について	29.1	70.9	30.7	43.7	19.6	4.5	1.5	73.2	17.1	8.6	0.4	0.6
4	不法投棄防止のための取り組みについて	19.8	80.2	10.5	34.6	33.1	18.0	3.8	62.0	24.7	12.1	0.3	0.9
5	ごみ減量化やリサイクルの取り組みの推進について	57.3	42.7	22.0	48.3	22.5	5.0	2.1	60.4	27.9	10.7	0.4	0.6

※前回調査と比較すると、「不法投棄防止のための取り組み」の認知度について、「知っている」が 14.2 ポイント減少しているのに対し、「知らない」と回答した方が 20 ポイント増加している。

2) 付問 7-1 環境保全のために実践していること

- ・「ごみの分別やりサイクルを徹底する」が 85.2%で最も多く、次いで「流しに油を流さない」が 74.5%、「詰め替え用製品の使用等により、ごみの減量化を図る」が 74.3%が多い。



※前回調査と比較すると「ごみの分別やりサイクルの徹底」「詰め替え用製品の使用によるごみの減量化」「流しに油を流さない」といった上位3つの理由は同様の傾向である。

(4) 問 8 安心・安全の強化のための施策について

1) 項目別の認知度、満足度、重要度

(認知)

- ・認知度（「知っている」の割合）は、「1. 消防団活動の充実に関する取り組みについて」が 31.6%で最も高く、次いで「4. 防犯対策の推進について」が 31.5%で高い。

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「2. 消火、救助、救急体制の充実に関する取り組みについて」が 77.8%で最も高く、次いで「1. 消防団活動の充実に関する取り組みについて」が 66.1%で高い。

(重要度)

- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「3. 地震及び風水害対策に関する取り組みについて」が 92.0%で最も高く、次いで「4. 防犯対策の推進について」が 91.6%で高い。

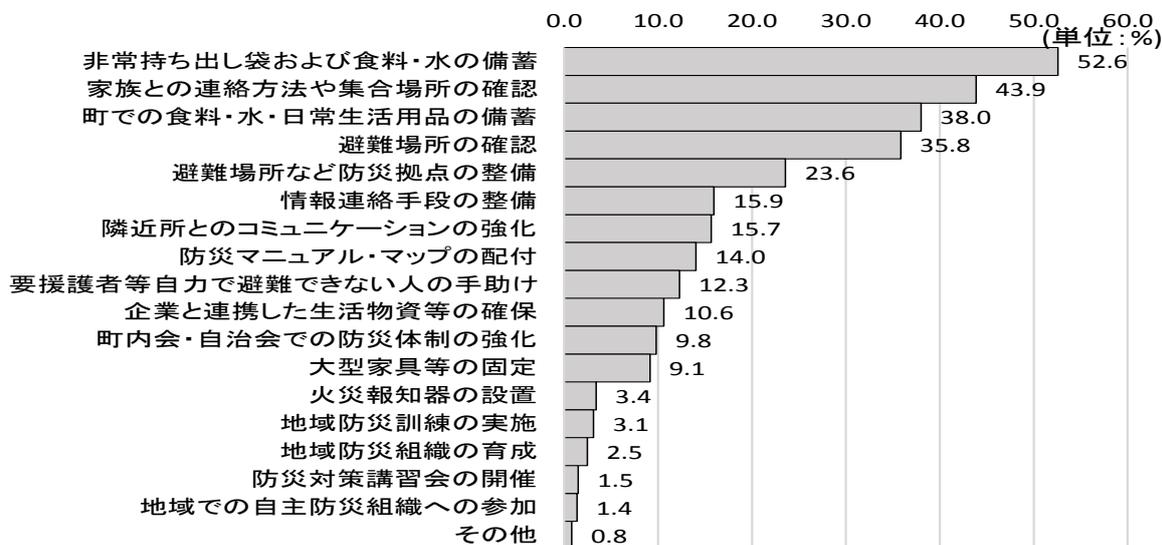
■安心・安全の強化		①認知		②満足度					③重要度				
		知っている	知らない	「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。					すべての方がご回答ください。				
				満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
1	消防団活動の充実に関する取り組みについて	31.6	68.4	24.8	41.3	29.4	2.3	2.3	49.1	31.6	17.2	1.2	0.9
2	消火、救助、救急体制の充実に関する取り組みについて	26.5	73.5	30.4	47.8	19.0	1.6	1.1	65.3	24.0	10.0	0.2	0.5
3	地震及び風水害対策に関する取り組みについて	27.7	72.3	19.1	41.0	33.0	4.8	2.1	71.6	20.4	7.6	0.2	0.3
4	防犯対策の推進について	31.5	68.5	18.5	47.2	28.7	4.2	1.4	67.3	24.3	8.1	0.0	0.3
5	交通安全対策の推進について	30.1	69.9	18.8	46.5	30.2	3.0	1.5	62.2	26.7	10.3	0.3	0.5

※前回調査と比較すると、「消火、救助、救急体制の充実に関する取組み」についての認知度が、「知っている」が 13.9 ポイント減少しているのに対し、「知らない」と回答した方が 19.7 ポイント増加している。

2) 付問 8-1 防災対策として必要なこと・実践していること

【必要なこと】

・「非常持ち出し袋および食料・水の備蓄」が 52.6%で最も多く、次いで「家族との連絡方法や集合場所の確認」が 43.9%、「町での食料・水・日常生活用品の備蓄」が 38.0%で多い。



※前回調査と比較すると、「非常持ち出し袋及び食糧・水の備蓄」「家族との連絡方法や集合場所の確認」「避難場所の確認」の上位3つの項目は前回と同様の傾向にある。

【実践していること】

・「非常持ち出し袋および食料・水の備蓄」が 68.0%で最も多く、次いで「避難場所の確認」が 59.1%、「家族との連絡方法や集合場所の確認」が 56.8%で多い。

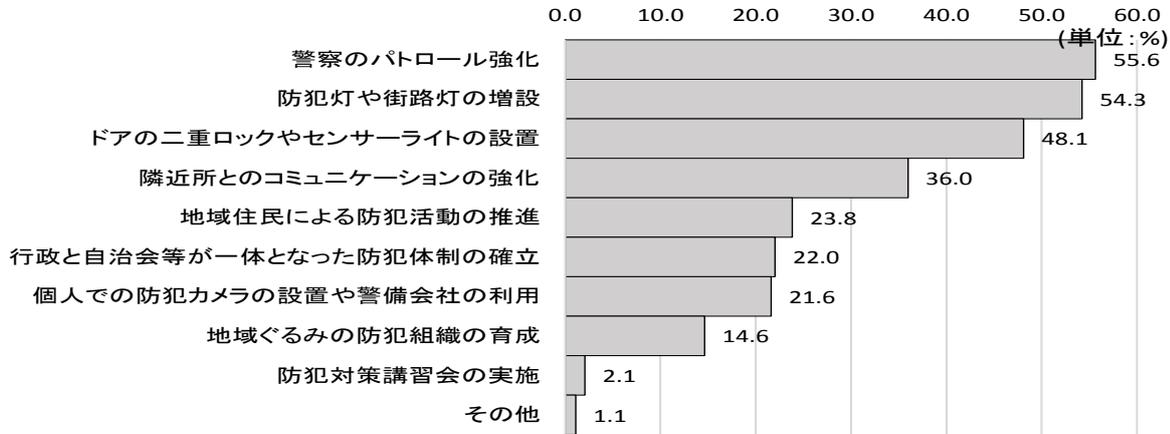


※前回調査と比較すると、「非常持ち出し袋及び食糧・水の備蓄」「家族との連絡方法や集合場所の確認」「避難場所の確認」の上位3つの項目は前回と同様の傾向にある。

3) 付問 8-2 防犯対策として必要なこと・実践していること

【必要なこと】

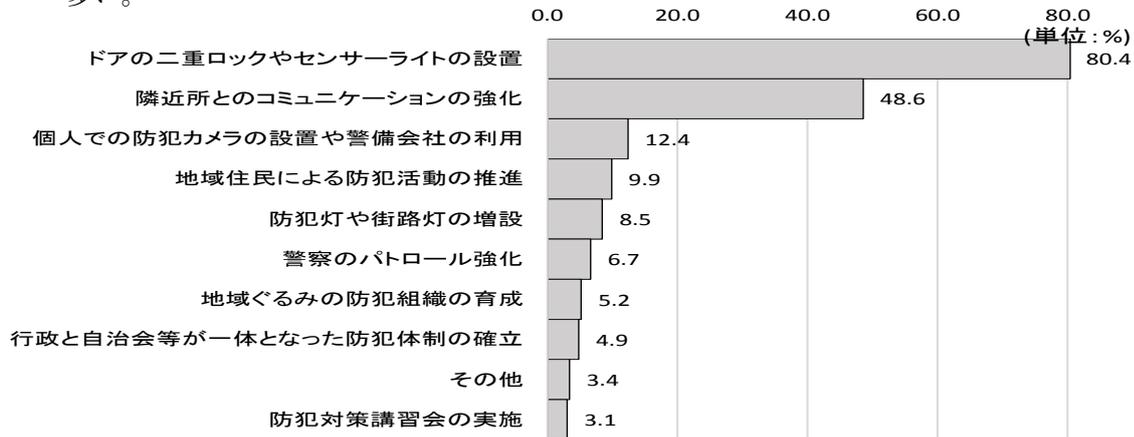
・「警察のパトロール強化」が 55.6%で最も多く、次いで「防犯灯や街路灯の増設」が 54.3%、「ドアの二重ロックやセンサーライトの設置」が 48.1%が多い。



※前回調査と比較すると、「警察のパトロール」が 6.8 ポイント増加し、「防犯灯や街路灯の増設」は前回とほぼ同様となっている。また、「個人での防犯カメラの設置や警備会社の利用」が 10.6 ポイント増加していることに加え、「ドアの二重ロックやセンサーライトの設置」が「隣近所とのコミュニケーションの強化」を上回っている。

【実践していること】

・「ドアの二重ロックやセンサーライトの設置」が 80.4%で最も多く、次いで「隣近所とのコミュニケーションの強化」が 48.6%、「個人での防犯カメラの設置や警備会社の利用」が 12.4%が多い。



※前回調査と比較すると、実践している上位の取組みに差異はないが、「ドアの二重ロックやセンサーライトの設置」が 23.6 ポイント、また、「隣近所とのコミュニケーションの強化」が 11 ポイントと大きく増加している。

(5) 問9 子育てのための施策について

1) 項目別の認知度、満足度、重要度

(認知)

- ・認知度（「知っている」の割合）は、「4. 出産時の支援金や子育て世帯の財政的支援について」が41.9%で最も高く、次いで「3. 子育て情報の発信について」が28.3%で高い。

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「1. 子どもの健康づくりについて」が68.9%で最も高く、次いで「2. きめ細やかな子育て相談について」が66.5%で高い。

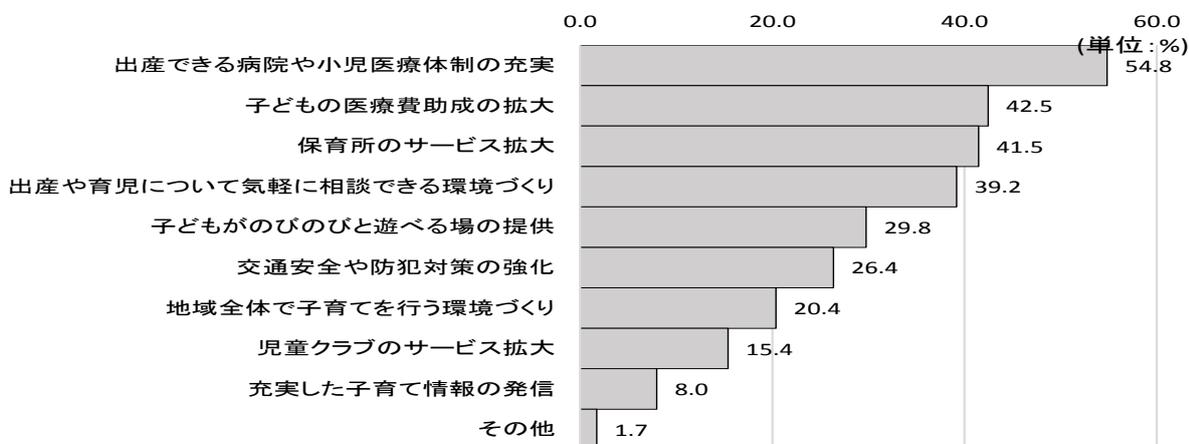
(重要度)

- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「6. 保育園の充実について」が87.0%で最も高く、次いで「1. 子どもの健康づくりについて」が85.7%で高い。

■子育てに関する取り組み	①認知		②満足度 「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。					③重要度 すべての方がご回答ください。				
	知っている	知らない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
1 子どもの健康づくりについて	24.9	75.1	17.1	51.8	30.5	0.6	0.0	58.2	27.5	12.8	0.5	0.9
2 きめ細やかな子育て相談について	24.5	75.5	22.0	44.5	29.3	2.4	1.8	50.3	31.2	16.8	0.8	0.9
3 子育て情報の発信について	28.3	71.7	18.7	43.4	32.4	4.4	1.1	45.9	32.3	20.0	0.9	0.8
4 出産時の支援金や子育て世帯の財政的支援について	41.9	58.1	18.6	41.7	33.3	4.2	2.3	59.7	24.6	14.1	0.6	0.9
5 妊産婦に対する支援について	24.7	75.3	17.0	47.2	30.8	3.8	1.3	56.8	28.1	13.9	0.5	0.8
6 保育園の充実について	27.1	72.9	15.6	41.0	29.5	8.7	5.2	63.0	24.0	11.5	0.2	1.3

2) 付問9-1 子育て支援として重要な施策

- ・「出産できる病院や小児医療体制の充実」が54.8%で最も多く、次いで「子どもの医療費助成の拡大」が42.5%、「保育所のサービス拡大」が41.5%が多い。



※前回調査と比較すると、「子どもの医療費助成の拡大」に期待する回答が、18.5ポイント増加している。

(6) 問 10 健康で安心した生活を支援するための施策について

1) 項目別の認知度、満足度、重要度

(認知)

- ・認知度（「知っている」の割合）は、「1. 健康づくりに関する取り組みについて」が 45.5%で最も高く、次いで「5. 高齢者に関する取り組みについて」が 31.0%で高い。

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「1. 健康づくりに関する取り組みについて」が 62.8%で最も高く、次いで「3. 国民健康保険に関する取り組みについて」が 56.0%で高い。

(重要度)

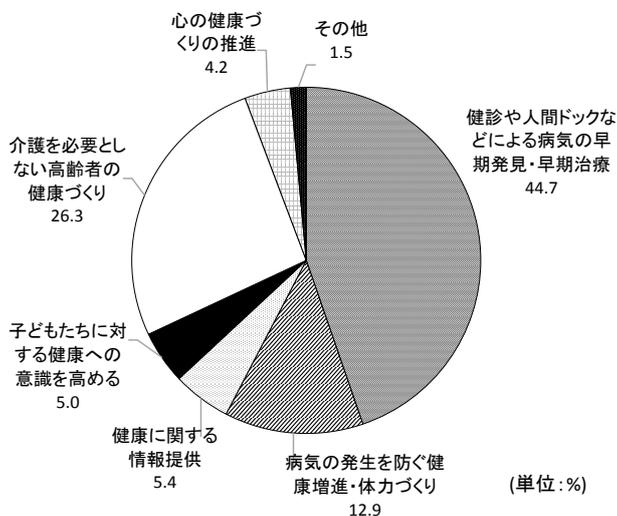
- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「2. 病院等の医療体制の充実にに関する取り組みについて」が 88.5%で最も高く、次いで「5. 高齢者に関する取り組みについて」が 86.2%で高い。

■健康で安心した生活を支援するための取り組み	①認知		②満足度					③重要度				
	「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。					すべての方がご回答ください。				
	知っている	知らない	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
1 健康づくりに関する取り組みについて	45.5	54.5	11.7	51.1	33.7	2.9	0.6	45.9	33.4	18.7	1.4	0.6
2 病院等の医療体制の充実にに関する取り組みについて	20.6	79.4	13.7	35.3	33.8	13.7	3.6	63.3	25.2	10.8	0.3	0.5
3 国民健康保険に関する取り組みについて	29.4	70.6	14.0	42.0	39.0	3.5	1.5	51.8	28.4	18.6	0.5	0.8
4 障がい者に関する取り組みについて	22.3	77.7	16.4	35.5	40.8	4.6	2.6	52.6	29.5	16.7	0.5	0.8
5 高齢者に関する取り組みについて	31.0	69.0	14.0	37.7	39.5	6.0	2.8	60.1	26.1	12.0	0.8	1.1
6 介護保険に関する取り組みについて	29.1	70.9	14.3	35.5	41.4	5.9	3.0	57.4	26.3	14.7	0.5	1.1

※前回調査と比較すると、「病院等の医療体制の充実にに関する取組み」について「知っている」と回答した方が 15.3 ポイント減少し、「知らない」と回答した方が 21.3 ポイント増加している。

2) 付問 10-1 健康づくりについて重要な施策

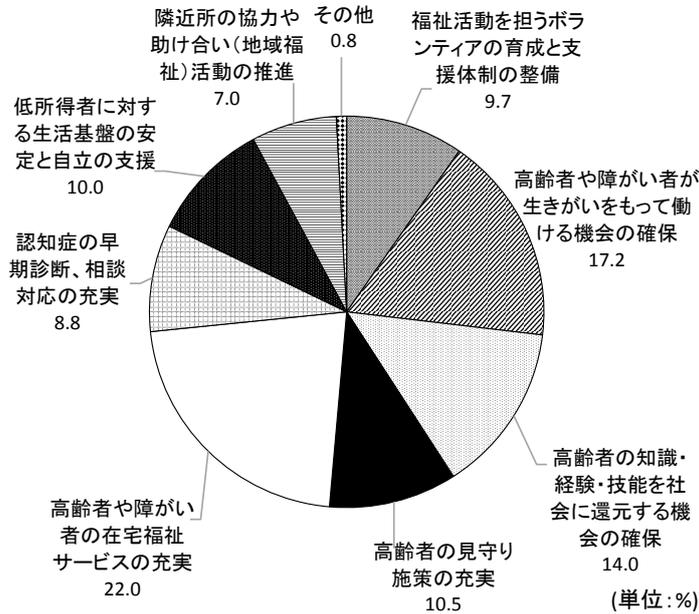
- ・「健診や人間ドックなどによる病気の早期発見・早期治療」が 44.7%で最も多く、次いで「介護を必要としない高齢者の健康づくり」が 26.3%、「病気の発生を防ぐ健康増進・体力づくり」が 12.9%で多い。



※前回調査と比較すると、「介護を必要としない高齢者の健康づくり」が重要と回答した方が、6.2 ポイント増加している。

3) 付問 10-2 福祉施策についてどのような施策が適当か

- ・「高齢者や障がい者の在宅福祉サービスの充実」が 22.0%で最も多く、次いで「高齢者や障がい者が生きがいをもって働ける機会の確保」が 17.2%、「高齢者の知識・経験・技能を社会に還元する機会の確保」が 14.0%が多い。



※前回調査と比較すると、「福祉活動を担うボランティアの育成と支援体制の整備」について、10.9ポイント減少している。

(7) 問 11 産業の活性化を推進するための施策について

1) 農業に関する取り組み

(認知)

- ・認知度（「知っている」の割合）は、「2. どちら黒豆製品など特色ある農作物加工品の開発について」が 59.7%で最も高く、次いで「5. 地域で生産した農作物の地域での購入（地産地消）の推進について」が 38.9%で高い。

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「5. 地域で生産した農作物の地域での購入（地産地消）の推進について」が 75.6%で最も高く、次いで「2. どちら黒豆製品など特色ある農作物加工品の開発について」が 66.1%で高い。

(重要度)

- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「5. 地域で生産した農作物の地域での購入（地産地消）の推進について」が 77.2%で最も高く、次いで「1. 農業の担い手の育成、新規就農者の支援について」が 76.9%で高い。

	①認知	②満足度						③重要度					
		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。						すべての方がご回答ください。					
		知っている	知らない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
■農業に関する取り組み													
1	農業の担い手の育成、新規就農者の支援について	9.8	90.2	8.7	31.9	47.8	5.8	5.8	46.2	30.7	21.8	0.4	0.9
2	どら黒豆製品など特色ある農作物加工品の開発について	59.7	40.3	21.2	44.9	28.0	3.8	2.0	34.8	36.9	25.9	1.0	1.3
3	低農薬・減化学肥料米の生産の推進について	9.9	90.1	24.6	35.4	36.9	1.5	1.5	42.0	33.3	22.9	0.7	1.0
4	水田からの転作地や休耕地における米以外の農作物の栽培について	12.5	87.5	16.9	30.1	45.8	4.8	2.4	36.3	30.5	31.1	0.9	1.2
5	地域で生産した農作物の地域での購入（地産地消）の推進について	38.9	61.1	24.4	51.2	20.9	3.1	0.4	46.3	30.9	21.7	0.6	0.6
6	農地中間管理事業を活用した農地の利用集積について	6.7	93.3	11.1	24.4	55.6	6.7	2.2	27.1	27.5	43.8	0.3	1.3

※前回調査と比較すると、「地域で生産した農作物の地域での購入（地産地消）の推進」の認知度について、「知っている」と回答した方が4.2ポイント増加している。

2) 工業に関する取り組み

(認知)

- ・認知度（「知っている」の割合）は、「1. 工業立地の促進等の工業振興について」が8.5%で最も高く、次いで「2. 町内企業への雇用機会の向上について」が7.0%で高い。

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「1. 工業立地の促進等の工業振興について」が49.1%で最も高く、次いで「2. 町内企業への雇用機会の向上について」が40.4%で高い。

(重要度)

- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「2. 町内企業への雇用機会の向上について」が77.5%で最も高く、次いで「1. 工業立地の促進等の工業振興について」が68.3%で高い。

	①認知	②満足度						③重要度					
		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。						すべての方がご回答ください。					
		知っている	知らない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
■工業に関する取り組み													
1	工業立地の促進等の工業振興について	8.5	91.5	19.3	29.8	40.4	8.8	1.8	38.6	29.7	28.7	1.9	1.0
2	町内企業への雇用機会の向上について	7.0	93.0	10.6	29.8	44.7	8.5	6.4	44.3	33.2	21.4	0.4	0.6
3	起業や新規進出企業に対する財政的支援について	4.8	95.2	5.9	23.5	44.1	20.6	5.9	36.7	29.4	31.1	1.5	1.4

※前回調査と比較すると、「工業の振興に関する取り組み」についての認知度が「知らない」と回答した方が10.4ポイント増加している。

3) 商業に関する取り組み

(認知)

- ・認知度（「知っている」の割合）は、「1. 魅力ある商業地の形成、買い物の利便性向上のための取り組みについて」が 11.8%で最も高く、次いで「4. 消費者の安全確保の推進（情報提供や相談体制の充実等）について」が 4.9%で高い。

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「1. 魅力ある商業地の形成、買い物の利便性向上のための取り組みについて」が 50.6%で最も高く、次いで「4. 消費者の安全確保の推進（情報提供や相談体制の充実等）について」が 46.9%で高い。

(重要度)

- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「1. 魅力ある商業地の形成、買い物の利便性向上のための取り組みについて」が 77.1%で最も高く、次いで「4. 消費者の安全確保の推進（情報提供や相談体制の充実等）について」が 65.9%で高い。

■ 商業に関する取り組み		①認知		②満足度					③重要度				
				「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。					すべての方がご回答ください。				
		知っている	知らない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
1	魅力ある商業地の形成、買い物の利便性向上のための取り組みについて	11.8	88.2	12.7	38.0	29.1	15.2	5.1	49.3	27.8	20.9	1.1	0.9
2	起業や飲食店の誘致の際の財政的支援について	3.0	97.0	0.0	23.8	52.4	14.3	9.5	30.9	32.1	33.5	2.0	1.5
3	既存の商店街に対する財政的支援について	2.3	97.7	0.0	6.3	68.8	12.5	12.5	27.6	31.2	35.6	3.4	2.2
4	消費者の安全確保の推進（情報提供や相談体制の充実等）について	4.9	95.1	9.4	37.5	46.9	6.3	0.0	36.3	29.6	31.2	1.5	1.4

※前回調査と比較すると、「魅力ある商業地の形成、買い物の利便性向上のための取り組み」の認知度について「知っている」と回答した方が 0.9 ポイントと若干増加している。

4) 観光に関する取り組み

(認知)

- ・認知度（「知っている」の割合）は、「1. 観光客数の増加対策について」が 14.1%で最も高く、次いで「2. 観光資源の開発・充実について」が 9.8%で高い。

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「1. 観光客数の増加対策について」が 47.3%で最も高く、次いで「1. 観光客数の増加対策について」が 47.3%で高い。

(重要度)

- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「1. 観光客数の増加対策について」が 63.7%で最も高く、次いで「2. 観光資源の開発・充実について」が 60.2%で高い。

	①認知	②満足度						③重要度					
		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。						すべての方がご回答ください。					
		知っている	知らない	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
■観光に関する取り組み													
1	観光客数の増加対策について	14.1	85.9	8.8	38.5	31.9	16.5	4.4	31.9	31.8	28.9	4.1	3.4
2	観光資源の開発・充実について	9.8	90.2	12.3	27.7	35.4	15.4	9.2	32.1	28.1	32.2	4.1	3.5
3	国際観光の推進について	6.6	93.4	9.3	30.2	48.8	7.0	4.7	25.7	25.2	38.6	6.5	4.0
4	宿泊施設の誘致について	3.1	96.9	4.8	19.0	52.4	14.3	9.5	22.9	22.0	40.5	9.3	5.3

※前回調査と比較すると、「観光客数の増加対策」についての認知度が、「知っている」と回答した方が3.4ポイント減少している。

5) 活気に満ちたまちづくりを推進するための事業について

- ・実施した方がよい事業（「実施した方がよい」＋「できれば実施した方がよい」の割合）は、「2. 駅前の開発」が84.5%、「1. 工業団地の拡張」が70.2%である。

■活気に満ちたまちづくりの推進		方実施した方がよい	方実施した方がよい	できればいいない	どちらでもない	方実施しない方がよい	できればいいない	方実施しない
1	工業団地の拡張	36.5	33.7	23.3	2.9	3.6		
2	駅前の開発	56.9	27.6	12.3	1.7	1.5		

(8) 問 12 学校教育の充実や生涯学習などの推進のための事業について

1) 学校教育に関する取り組み

(認知)

- ・認知度（「知っている」の割合）は、「1. 学校教育環境の整備について」が19.2%で最も高く、次いで「4. 学習環境の充実について」が14.0%で高い。

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「4. 学習環境の充実について」が63.3%で最も高く、次いで「1. 学校教育環境の整備について」が62.8%で高い。

(重要度)

- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「1. 学校教育環境の整備について」が83.8%で最も高く、次いで「4. 学習環境の充実について」が81.9%で高い。

	①認知	②満足度						③重要度					
		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。						すべての方がご回答ください。					
		知っている	知らない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
■学校教育の充実													
1	学校教育環境の整備について	19.2	80.8	13.6	49.2	27.3	7.6	2.3	54.6	29.2	14.7	0.4	1.0
2	特色ある学校づくりの支援について	10.9	89.1	12.0	44.0	36.0	5.3	2.7	41.2	28.1	27.7	1.5	1.5
3	きめ細かな学校教育の推進について	11.0	89.0	10.5	43.4	35.5	7.9	2.6	48.9	28.5	20.4	1.1	1.1
4	学習環境の充実について	14.0	86.0	19.4	43.9	25.5	8.2	3.1	52.1	29.8	16.5	0.6	1.1

※前回調査と比較すると、「学校教育環境の整備」の認知度について、「知っている」と回答した方が 8.5 ポイント増加している。

2) 生涯学習に関する取り組み

(認知)

- ・認知度（「知っている」の割合）は、「3. 文化芸術発信拠点としての「ふれあいプラザさかえ」の取り組みについて」が 40.1%で最も高く、次いで「5. スポーツ振興や健康増進のための取り組みについて」が 36.0%で高い。

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「3. 文化芸術発信拠点としての「ふれあいプラザさかえ」の取り組みについて」が 60.9%で最も高く、次いで「5. スポーツ振興や健康増進のための取り組みについて」が 57.9%で高い。

(重要度)

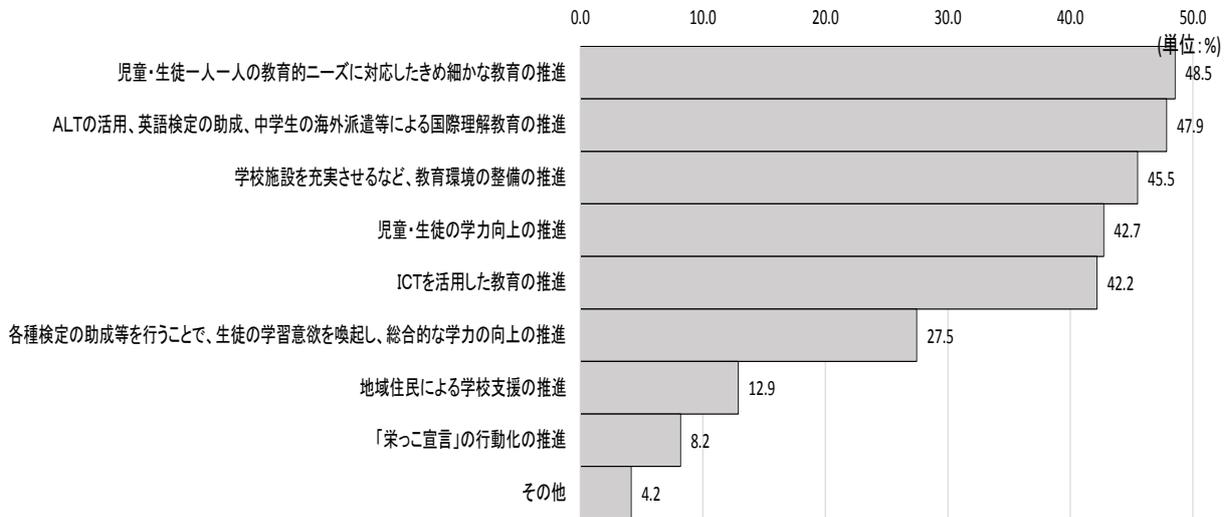
- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「4. 図書室充実のための取り組みについて」が 72.8%で最も高く、次いで「5. スポーツ振興や健康増進のための取り組みについて」が 71.4%で高い。

	①認知	②満足度						③重要度					
		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。						すべての方がご回答ください。					
		知っている	知らない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
■生涯学習などの推進													
1	各種講座による生涯学習活動について	34.8	65.2	10.9	41.0	43.1	4.2	0.8	26.0	38.3	32.8	1.7	1.2
2	青少年の健全育成への取り組みについて	18.4	81.6	14.1	38.3	41.4	3.9	2.3	32.9	36.5	27.8	1.4	1.4
3	文化芸術発信拠点としての「ふれあいプラザさかえ」の取り組みについて	40.1	59.9	12.9	48.0	32.1	4.4	2.6	28.7	37.1	30.4	2.4	1.4
4	図書室充実のための取り組みについて	22.5	77.5	11.5	35.7	29.3	13.4	10.2	35.7	37.1	24.3	1.7	1.2
5	スポーツ振興や健康増進のための取り組みについて	36.0	64.0	11.3	46.6	36.6	4.2	1.3	32.2	39.2	26.1	1.7	0.8
6	文化財の適切な保全と活用の推進について	18.3	81.7	17.7	32.3	39.5	8.1	2.4	31.3	35.6	30.5	1.5	1.1

※前回調査と比較すると、「スポーツ振興や健康増進のための取り組み」の認知度は「知っている」と回答した方が 10.3 ポイント増加している。「図書室の充実」について不満と回答した方の割合が高い。

3) 町が取り組むべき学校教育について

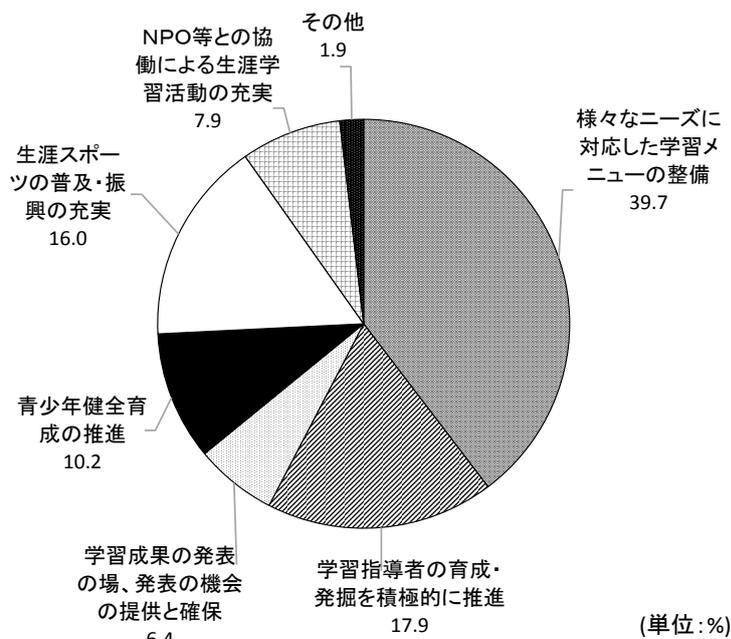
- ・「児童・生徒一人一人の教育的ニーズに対応したきめ細かな教育の推進」が 48.5%で最も多く、次いで「ALTの活用、英語検定の助成、中学生の海外派遣等による国際理解教育の推進」が 47.9%、「学校施設を充実させるなど、教育環境の整備の推進」が 45.5%が多い。



※前回調査と比較すると、「学校施設を充実させるなど教育環境の整備の推進」が 35.5 ポイント、また、「ICTを活用した教育の推進」が 30.2 ポイントと大きく増加している。

4) 町民が取り組む生涯学習活動について

- ・「様々なニーズに対応した学習メニューの整備」が 39.7%で最も多く、次いで「学習指導者の育成・発掘を積極的に推進」が 17.9%、「生涯スポーツの普及・振興の充実」が 16.0%が多い。



※前回調査と比較すると、「様々なニーズに対応した学習メニューの整備」の必要性が 6.5 ポイント、「学習指導者の育成・発掘を積極的に推進」が 2.2 ポイント増加している。一方、「NPO等との連携による生涯学習活動の充実」の必要性については 4.1 ポイント減少している。

2-4 問 13 住んでいる地域の生活環境について

(1) 環境について

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「1. 緑や水の豊かさなど自然環境について」が 84.1%で最も高く、次いで「3. 空気のきれいさについて」が 82.3%で高い。

(重要度)

- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「3. 空気のきれいさについて」の取り組みについてが 92.9%で最も高く、次いで「4. 住居の日当たりや風通りなどについて」が 91.8%で高い。

		満足度					重要度				
		満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
■環境について											
1	緑や水の豊かさなど自然環境について	43.1	41.0	12.1	2.7	1.1	61.7	28.4	8.5	1.0	0.4
2	騒音や振動などの静けさについて	35.8	38.1	14.2	6.2	5.7	62.9	27.6	8.4	0.6	0.6
3	空気のきれいさについて	43.7	38.6	13.1	2.9	1.6	72.2	20.7	6.4	0.4	0.3
4	住居の日当たりや風通しなどについて	46.0	35.9	11.6	5.2	1.3	68.9	22.9	7.5	0.3	0.3

※前回調査と比較すると、全項目で「満足」＋「やや満足」といった「満足」と回答した方の割合が増加している。特に「騒音や振動などの静けさ」についての満足度は 6.5 ポイント増加している。

(2) 衛生について

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「2. ごみの処理について」が 66.8%で最も高く、次いで「3. し尿や家庭雑排水の処理について」が 63.1%で高い。

(重要度)

- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「2. ごみの処理について」が 91.9%で最も高く、次いで「1. 水道水や井戸水について」が 91.3%で高い。

		満足度					重要度				
		満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
■衛生について											
1	水道水や井戸水について	30.0	32.8	23.1	8.3	5.8	75.0	16.3	8.1	0.4	0.1
2	ごみの処理について	27.8	39.0	22.1	5.7	5.3	71.3	20.6	7.7	0.0	0.3
3	し尿や家庭雑排水の処理について	30.6	32.5	29.8	3.0	4.0	69.6	19.0	10.9	0.4	0.1

※前回調査と比較すると、全項目で「満足」＋「やや満足」といった「満足」と回答した方の割合が増加している。特に「ごみの処理」についての満足度は 11.1 ポイント増加している。

(3) 地域社会について

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「1. 近所付き合いや地域の連携について」が52.4%で最も高く、次いで「3. 風紀や雰囲気について」が51.4%で高い。

(重要度)

- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「5. 高齢者が生活する場所として」が85.9%で最も高く、次いで「4. 子どもを育てる場所として」が81.6%で高い。

		満足度					重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
■地域社会について											
1	近所付き合いや地域の連携について	17.1	35.3	40.4	4.7	2.6	41.3	33.4	22.4	2.2	0.7
2	区・自治会などの活動について	13.5	24.2	51.9	6.6	3.8	30.3	31.7	32.2	4.0	1.7
3	風紀や雰囲気について	16.3	35.1	40.8	5.3	2.6	43.1	32.0	23.2	1.0	0.7
4	子どもを育てる場所として	14.1	29.4	41.1	10.3	5.0	57.5	24.1	17.2	0.6	0.6
5	高齢者が生活する場所として	11.3	25.0	33.1	19.7	10.9	61.1	24.8	11.8	1.4	0.9

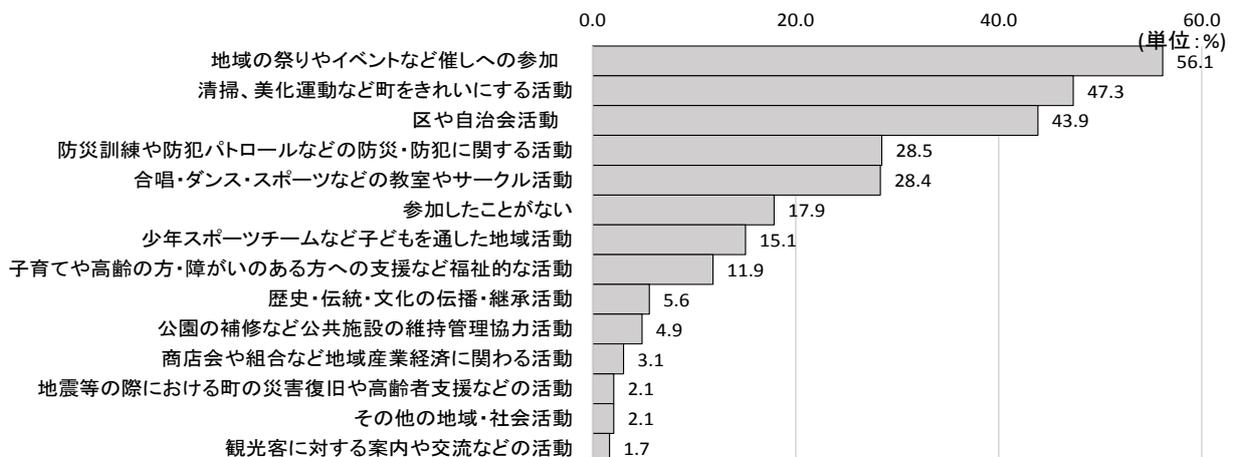
※前回調査と比較すると、全項目で「満足」＋「やや満足」といった「満足」と回答した方の割合が増加している。特に「風紀や雰囲気」についての満足度は15.4ポイント増加している。また、「高齢者が生活する場」については、「不満」と回答した方の割合は高いが、「満足」と回答した方も8.8ポイント増加している。

2-5 問 14 地域（社会）活動について

(1) 地域（社会）活動に参加したことがあるか

①全体集計

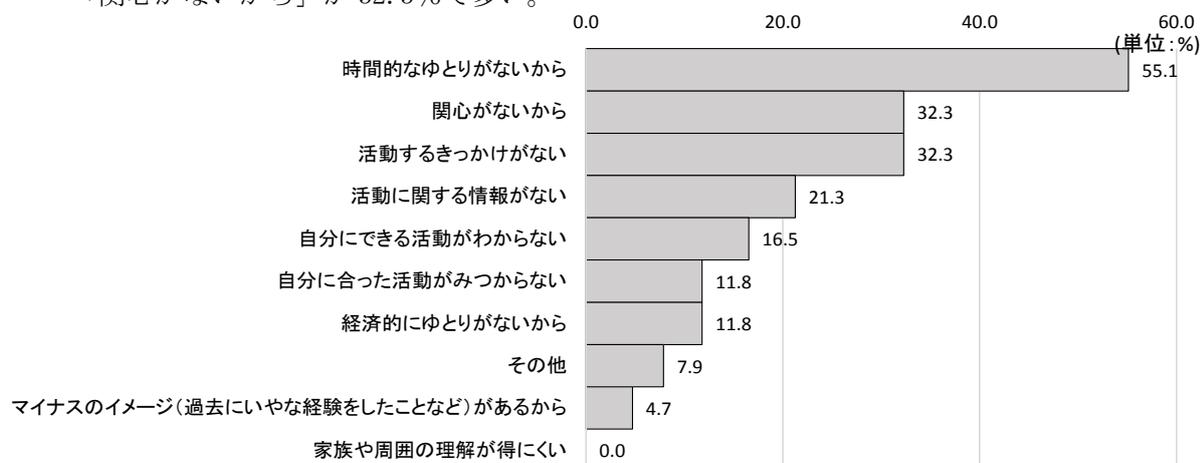
- ・地域（社会）活動に参加したことがある（「参加したことがない」以外）方は82.1%。
- ・「地域の祭りやイベントなど催しへの参加」が56.1%で最も多く、次いで「清掃、美化運動など町をきれいにする活動」が47.3%、「区や自治会活動」が43.9%で多い。



※前回調査と比較すると、順位の入替わりはあるものの、参加したことがある活動の上位の5つの項目は同様である。しかし、「区や自治会活動」が26.8ポイント、「清掃、美化運動など町をきれいにする活動」が17.7ポイント、「地域の祭りやイベントなど催しへの参加」が11.6ポイント減少している。

(2) 活動に参加したことがない、しない理由

- ・地域（社会）活動に「参加したことがない」方は17.9%。
- ・「時間的なゆとりがないから」が55.1%で最も多く、次いで「活動するきっかけがない」が32.3%、「関心がないから」が32.3%が多い。



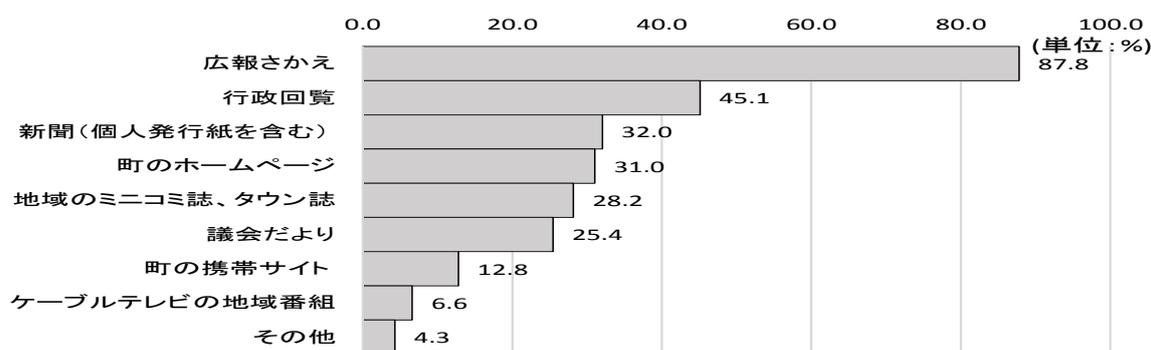
※前回調査と比較すると、参加しない理由として多い「時間的なゆとりがない」は3.3ポイント、「活動するきっかけがない」が8.4ポイント減少しているが、「関心がない」と回答した方の割合が10.4ポイント増加している。

2-6 町政について

(1) 問 15 町政に関する情報の入手方法

1) 現在の入手方法

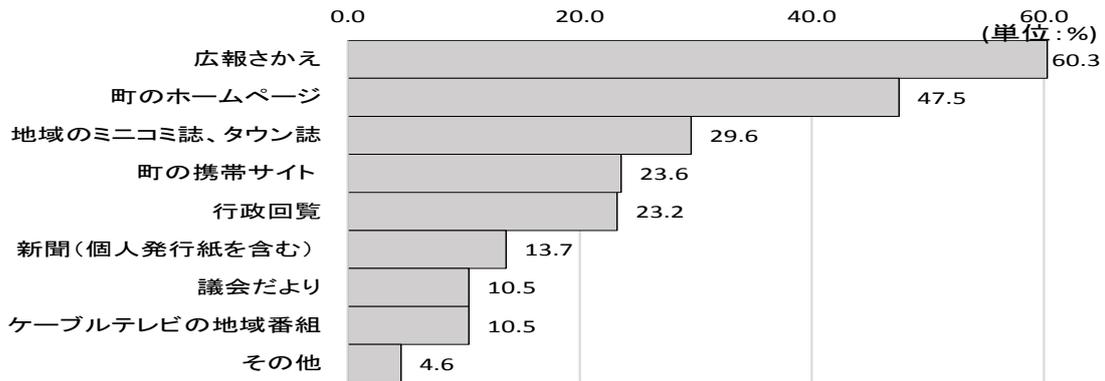
- ・「広報さかえ」が87.8%で最も多く、次いで「行政回覧」が45.1%、「新聞（個人発行紙を含む）」が32.0%が多い。



※前回調査と比較すると、「議会だより」からの入手が19.4ポイント、「広報さかえ」からの入手が3.8ポイントと減少している。一方、「町のホームページ」からの入手が12.1ポイント、「町の携帯サイト」からの入手が8.0ポイント増加している。

2) 今後、充実してほしい情報入手手段

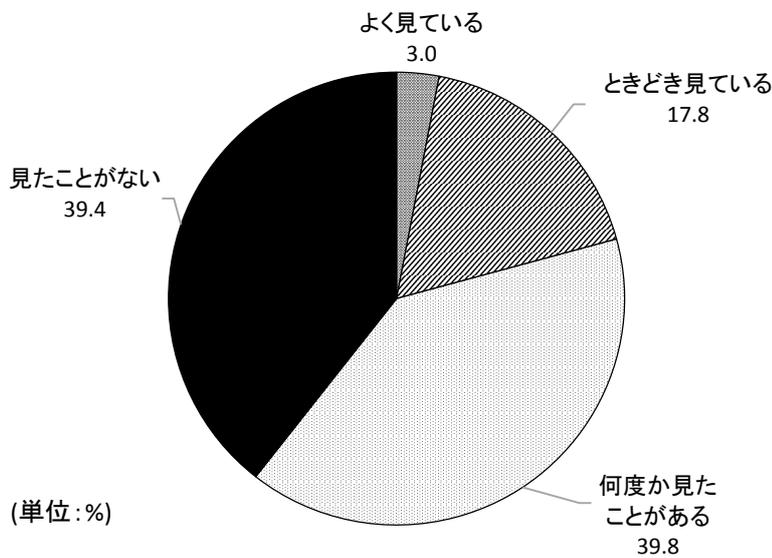
- ・「広報さかえ」が60.3%で最も多く、次いで「町のホームページ」が47.5%、「地域のミニコミ誌、タウン誌」が29.6%が多い。



※前回調査と比較すると、「町のホームページ」の充実が20.4ポイント、「町の携帯サイト」の充実が12.9ポイント増加している。

(2) 問16 町のホームページを見たことがあるか

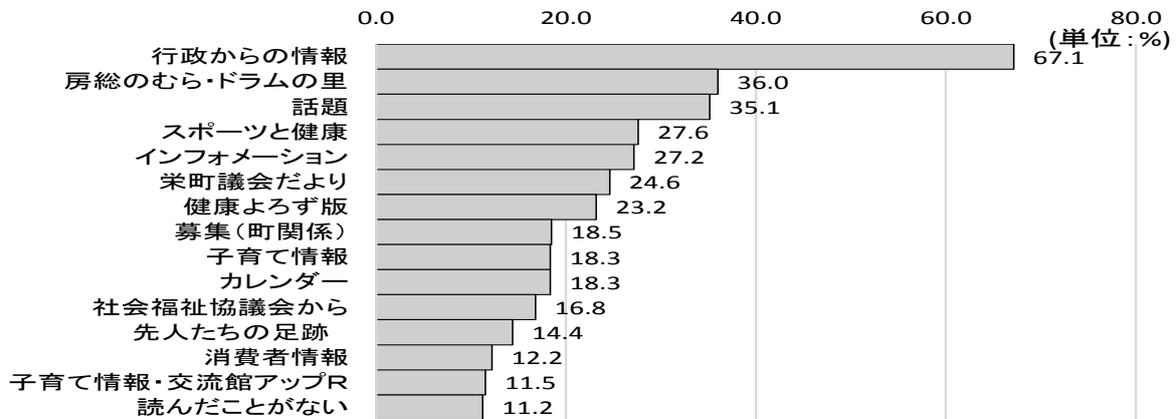
- ・「何度か見たことがある」が39.8%で最も多く、次いで「見たことがない」が39.4%、「ときどき見ている」が17.8%が多い。
- ・見たことがある(「見たことがない」以外)方は60.6%。



※前回調査と比較すると、「よく見ている」が0.6ポイント、「ときどき見ている」が7.2ポイント、「何度か見たことがある」が19.6ポイント増加している。

(3) 問 17 「広報さかえ」について

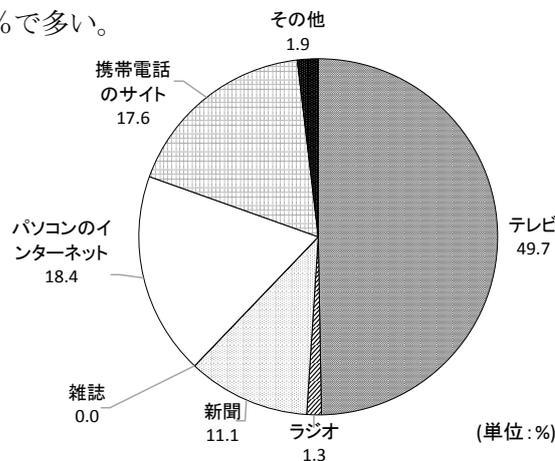
- ・「行政からの情報」が 67.1% で最も多く、次いで「房総のむら・ドラムの里」が 36.0%、「話題」が 35.1% で多い。
- ・読んだことがある（「読んだことがない」以外）方は 88.8%。



※前回調査と比較すると、「話題」が 13.3 ポイント、「行政からの情報」が 11.1 ポイント、「房総のむら・ドラムの里」が 7.3 ポイント増加している。

(4) 問 18 普段情報を得る方法について

- ・「テレビ」が 49.7% で最も多く、次いで「パソコンのインターネット」が 18.4%、「携帯電話のサイト」が 17.6% で多い。



(5) 問 19 役場の窓口サービスや相談業務について

(満足度)

- ・満足度（「満足」＋「やや満足」の割合）は、「1. 役場における迅速で間違いのない窓口サービスの提供への取り組みについて」が 58.0%、「2. 役場における各種相談業務の充実への取り組みについて」が 45.7% となった。

(重要度)

- ・重要度（「重要」＋「やや重要」の割合）は、「1. 役場における迅速で間違いのない窓口サービスの提供への取り組みについて」が 89.8%、「2. 役場における各種相談業務の充実への取り組みについて」が 87.4% となり、「1. 役場における迅速で間違いのない窓口サービスの提供への取り組みについて」が高い結果となった。

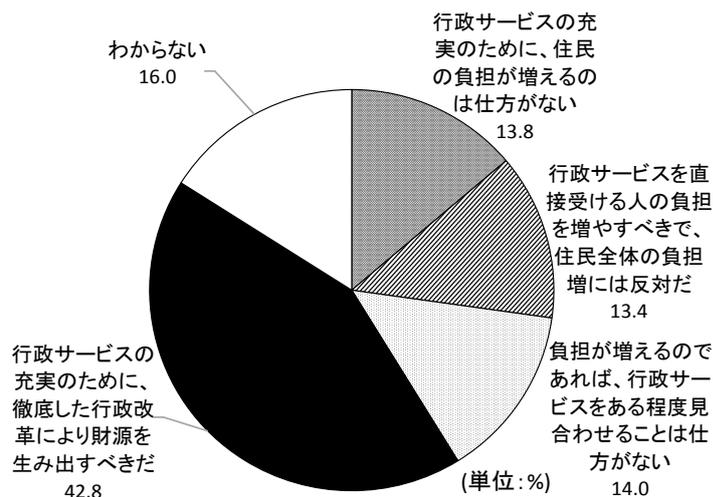
		満足度					重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
1	役場における迅速で間違いのない窓口サービスの提供への取り組みについて	21.6	36.4	29.9	7.6	4.5	66.0	23.8	9.0	0.8	0.5
2	役場における各種相談業務の充実への取り組みについて	16.3	29.3	43.3	6.0	5.0	62.8	24.6	11.6	0.6	0.5

※前回調査と比較すると、「役場における迅速で間違いのない窓口サービスの提供」についての「満足」＋「やや満足」が6.8ポイント、また、「役場における各種相談業務の充実への取組み」についての「満足」＋「やや満足」の割合が10.8ポイント減少している。

(6) 問 20 行政サービスの水準と負担について

① 全体集計

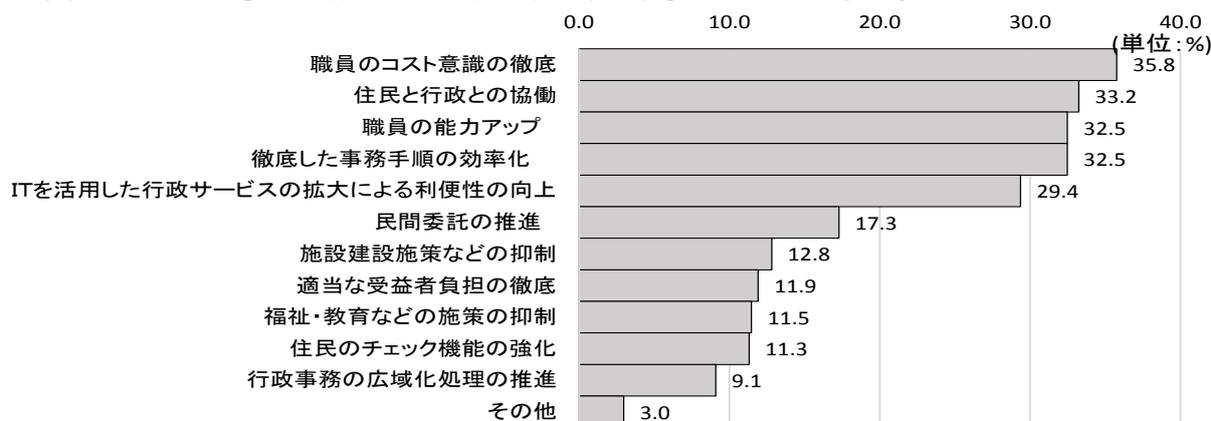
- ・「行政サービスの充実のために、徹底した行政改革により財源を生み出すべきだ」が42.8%で最も多く、次いで「わからない」が16.0%、「負担が増えるのであれば、行政サービスをある程度見合わせることは仕方がない」が14.0%が多い。



※前回調査と比較すると、「行政サービスの充実のために住民負担が増えるのは仕方がない」が3.6ポイント、「負担が増えるのであれば行政サービスをある程度見合わせることは仕方がない」が3.2ポイント増加している。一方、「行政サービスの充実のために徹底した行政改革により財源を生み出すべき」が7.1ポイント減少している。

(7) 問 21 行政改革への期待について

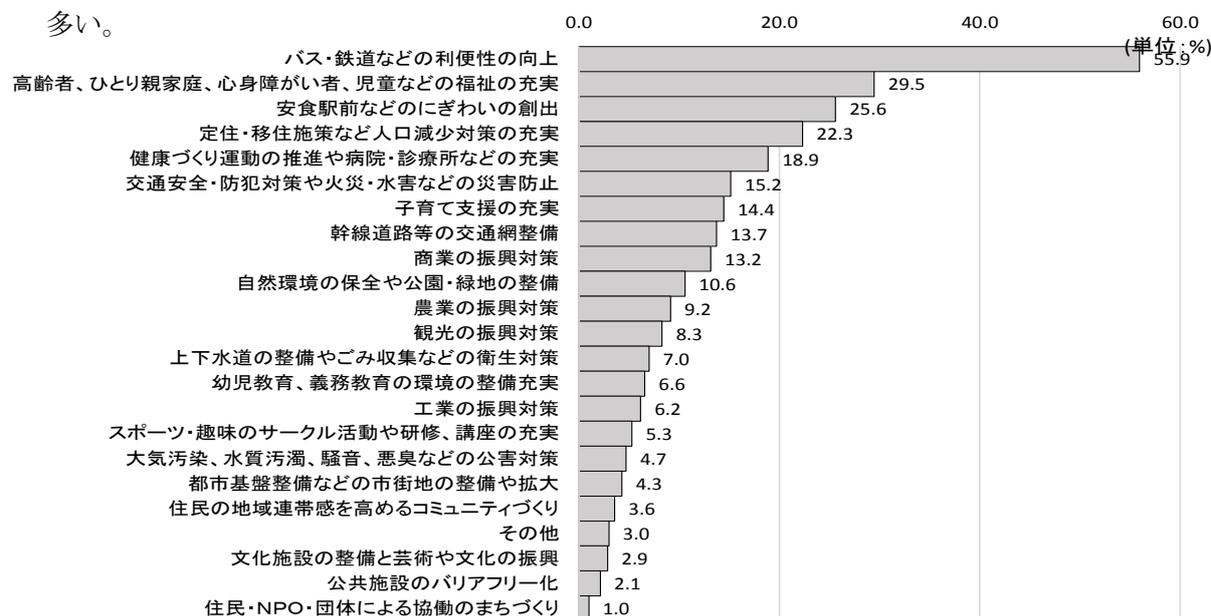
・「職員のコスト意識の徹底」が 35.8%で最も多く、次いで「住民と行政との協働」が 33.2%、「職員の能力アップ」と「徹底した事務手順の効率化」が 32.5%で多い。



※前回調査と比較すると、「職員のコスト意識の徹底」が 5.7 ポイント、「住民と行政との協働」が 5.3 ポイント減少している。

(8) 問 22 町政全般で力を入れてもらいたいことについて

・「バス・鉄道などの利便性の向上」が 55.9%で最も多く、次いで「高齢者、ひとり親家庭、心身障がい者、児童などの福祉の充実」が 29.5%、「安食駅前などのにぎわいの創出」が 25.6%で多い。

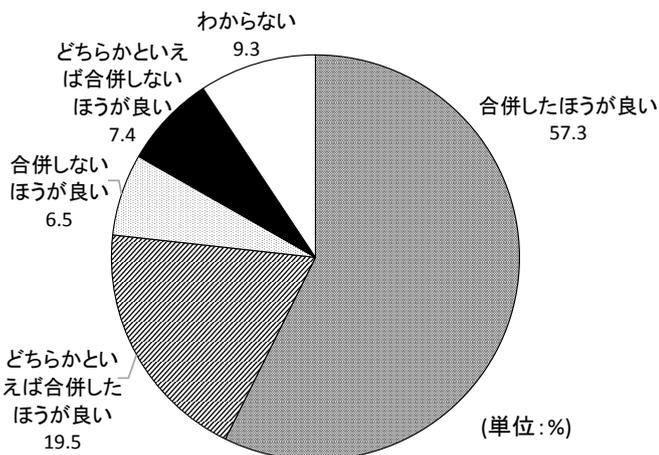


※前回調査と比較すると、最も力を入れてもらいたい「バス・鉄道などの利便性の向上」が 2.2 ポイント増加している。一方、「農業の振興」9.4 ポイントや「商業の振興」5.3 ポイントなど産業の振興面の充実については減少している。また、新たな項目として、「安食駅前などの賑わい創出」や「定住・移住施策など人口減少対策」の充実を求める意見も多くなっている。

2-7 市町村合併について

(1) 問 23 合併について

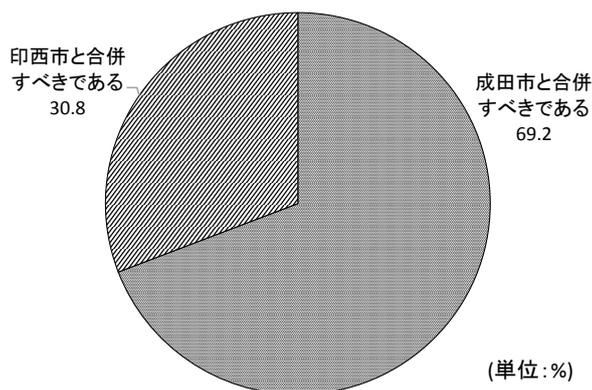
- ・「合併したほうが良い」が 57.3%で最も多く、次いで「どちらかといえば合併したほうが良い」が 19.5%で合せて 76.8%。
- ・「合併しない方がよい」は 6.5%、「どちらかといえば合併しないほうが良い」は 7.4%で合せて 13.9%。



※前回調査と比較すると、「合併したほうが良い」+「どちらかといえば合併したほうが良い」の意見は、前回とほぼ同数である。一方、「合併しない方がよい」+「どちらかといえば合併しない方がよい」の意見は、4.7ポイント増加している。

(2) 付問 23-1 どの自治体と合併すべきか

- ・合併すべき自治体は、「成田市と合併すべきである」69.2%、「印西市と合併すべきである」30.8%。



※前回調査と比較すると、「成田市と合併すべき」は 10.9ポイント減少している。一方、「印西市と合併すべき」は、12.7ポイント増加している。

参考：町民意識調査調査票

町民意識調査票

栄町のまちづくりについて

みなさまの声を聞かせください

—町民意識調査へのご協力のお願い—

町民のみなさまには、日頃より町政についてご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

町では、平成31年度からスタートする栄町第5次総合計画を29年度～30年度の2か年で策定することとしています。この調査は、総合計画の策定にあたり、まちづくりに対する町民のみなさまのご意見、ご要望をお伺いし、まちづくりに役立てることを目的に実施するものです。

調査の実施にあたり、町内にお住まいの満16歳以上の方、2,000人 を無作為に抽出しましたところ、あなたさまを対象とさせていただくこととなりました。調査は無記名で行い、結果は統計的に処理されますので、お答えいただいた方にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

町では、町民のみなさまに様々なアンケートをお願いしている中、このたび重ねてお手数をおかけすることとなりますが、今後のまちづくりのために重要な調査でございますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成29年10月

栄町長 岡田正市

調査票記入にあたってのお願い

1. あて名に書かれたご本人がお答えください。なお、ご本人がやむを得ない事情によりお答えできない場合は、ご家族のうちどなたかが回答いただいても結構ですが、その場合は、回答していただく方の立場でお答えください。
2. 記入の方法は、該当する番号を1つ選んで○で囲んでください。数が指定されている場合は、その数だけ選んで、番号を○で囲んでください。また、番号を記入する場合は、指定されている数だけ該当する番号を記入してください。
3. お答えに該当するものがない場合は、「その他（ ）」に具体的に記入してください。
4. 記入後の調査票は、同封の封筒に入れ、**10月31日（火）までに投函（切手不要）**してください。

《調査についてのお問い合わせ》

栄町企画政策課（担当：大野、伊藤）

☎33-7773

はじめに、あなたご自身のことについてお伺いします。

(それぞれの項目の該当する番号を○で囲んでください。)

①性別	1. 男 2. 女																			
②年代	1. 10歳代 3. 30歳代 5. 50歳代 7. 70歳以上 2. 20歳代 4. 40歳代 6. 60歳代																			
③職業	<table border="0"> <tr> <td>1. 会社員・団体職員</td> <td>6. 自由業</td> <td>10. 主婦、主夫</td> <td rowspan="2">⇒⑤へ</td> </tr> <tr> <td>2. 会社経営・団体役員</td> <td>7. 公務員</td> <td>11. 無職</td> </tr> <tr> <td>3. 商工等自営業者</td> <td>8. その他の職業</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. 農林漁業従事者</td> <td>9. 学生</td> <td>⇒④へ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. パート、アルバイト</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1. 会社員・団体職員	6. 自由業	10. 主婦、主夫	⇒⑤へ	2. 会社経営・団体役員	7. 公務員	11. 無職	3. 商工等自営業者	8. その他の職業			4. 農林漁業従事者	9. 学生	⇒④へ		5. パート、アルバイト			
1. 会社員・団体職員	6. 自由業	10. 主婦、主夫	⇒⑤へ																	
2. 会社経営・団体役員	7. 公務員	11. 無職																		
3. 商工等自営業者	8. その他の職業																			
4. 農林漁業従事者	9. 学生	⇒④へ																		
5. パート、アルバイト																				
④通勤・通学先	1. 栄町内 4. 千葉市内 7. 埼玉県内 2. 成田市内 5. 千葉県内(1~4を除く) 8. 関東圏内(1~7を除く) 3. 印西市内 6. 東京都内 9. その他(県名:)																			
⑤家族の人数 と同居の家 族	家族の人数()人 (該当する番号をすべて○で囲んでください。) 1. ひとり暮らし 4. 65歳以上の配偶者 8. 子ども 2. 65歳以上の親 5. 65歳未満の配偶者 9. 孫 3. 65歳未満の親 6. 65歳以上の祖父母 10. その他 7. 65歳未満の祖父母 ()																			
⑥家族構成	1. 単身世帯 4. 三世代世帯(親と子、孫など) 2. 一世代世帯(夫婦だけ) 5. その他() 3. 二世代世帯(親と子)																			
⑦居住年数	1. 生まれたときから 5. 5年以上10年未満 2. 30年以上 6. 2年以上5年未満 3. 20年以上30年未満 7. 2年未満 4. 10年以上20年未満																			
⑧居住の きっかけ	(最も大きな理由を1つ選んで○で囲んでください。) 1. 栄町で生まれたため 6. 子どもの教育のため 2. 勤務地のため、勤務地に近いため 7. 結婚や世帯独立のため 3. 商売関係のため 8. 通学のため 4. 住宅を建てた(買った)ため 9. その他 5. 親・親戚・知人が住んでいるため ()																			
⑨居住地 (旧小学校 区)	1. 安食地区 3. 酒直地区 5. 安食台地区 2. 北辺田地区 4. 布鎌地区 6. 竜角寺台地区 ※地区が分からない場合→字名等()																			

定住・移住についてお伺いします。

問1 あなたにとって、現在の栄町の住み心地はいかがですか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 非常に住みやすい | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. 非常に住みにくい |
| 3. どちらともいえない | 6. その他 () |

問2 あなたは、これからも栄町に住みたいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

- | | | |
|-----------------------|--------------------------|--------------|
| 1. ずっと住みたい
⇒付問2-1ハ | 3. できれば住みたくない
⇒付問2-2ハ | 5. どちらともいえない |
| 2. 当分は住みたい | 4. 住みたくない | |

問2で「1. ずっと住みたい」「2. 当分は住みたい」と答えた方にお伺いします。

付問2-1 住みたいと思う理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 住み慣れている | 8. 災害の対策が充実している |
| 2. 道路・上下水道など都市施設が充実している | 9. 医療施設が整っている |
| 3. 自然が多く環境がよい | 10. まちの発展が期待できる |
| 4. 近所づきあいが良好である | 11. 町のイメージがよい |
| 5. 買物などの日常生活が便利 | 12. 仕事(学校)の都合 |
| 6. 子どもの教育環境がよい | 13. 家族の都合 |
| 7. 交通の便がよい(鉄道・バス・道路など) | 14. その他 () |

問2で「3. できれば住みたくない」「4. 住みたくない」と答えた方にお伺いします。

付問2-2 住みたくないと思う理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 1. なじめない | 8. 災害の対策が充実していない |
| 2. 道路・上下水道など都市施設が充実していない | 9. 医療施設が整っていない |
| 3. 自然が少なく環境がよくない | 10. まちの発展が期待できない |
| 4. 近所づきあいが良好でない | 11. 町のイメージが悪い |
| 5. 買物などの日常生活が不便 | 12. 仕事(学校)の都合 |
| 6. 子どもの教育環境が悪い | 13. 家族の都合 |
| 7. 交通の便が悪い(鉄道・バス・道路など) | 14. その他 () |

問3 栄町の人口は、日本創成会議の推計によると平成52年には今より9,000人程減ってしまうとさ

町の施策についてお伺いします。

問5 町では、町民のみなさまとのパートナーシップ（協働）によるまちづくりを推進していますが、どのような施策を知っていますか（①）。また、ご存知の施策について満足度（②）を、すべての施策について重要度（③）をご回答ください。

		②満足度							③重要度					
		①認知		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。					すべての方がご回答ください。					
		知っている	知らない	満足	やや満足	いえない	どちらとも	やや不満	不満	重要	やや重要	いえない	どちらとも	あまり重要
■協働によるまちづくり														
1	ボランティアやNPO（※1）などの活動の活性化推進について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
2	自治会など地域コミュニティ活動の活性化推進について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
3	広報紙やホームページによる行政情報や地域情報の町民への提供について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
4	まちづくり大学の開校について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	

※1 NPOとは、「Nonprofit Organization」の略で、非営利での社会貢献活動や慈善活動を行う市民団体のこと。

問6 町では、町民のみなさまが日常生活を送る上で必要な基盤整備を推進していますが、どのような施策を知っていますか(①)。また、ご存知の施策について満足度(②)を、すべての施策について重要度(③)をご回答ください。

	①認知	②満足度						③重要度					
		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。						すべての方がご回答ください。					
		知っている	知らない	満足	やや満足	どちらともいえない	どちらとも	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない
■生活基盤の整備													
1	幹線道路の整備について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	生活道路の整備について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	雨水排水施設の整備について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	公園の整備について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	公共交通機関の利便性向上のための取り組みについて	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	駅前、市街地等の交流の場の整備について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7	景観保全を意識した秩序ある美しいまちづくりの取り組みについて	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

付問6-1 あなたが住む地域で、今後、もっとも重点的に進める必要があると思われるものは何ですか。次の中から1つ選んでください。

1. 道路などの交通網の整備を推進する
2. 電車やバスなどの交通機関を充実させる
3. 地区公園など地域で活用できる施設の整備を推進する
4. できるだけ開発を抑制し、自然環境を保全する
5. できるだけ開発を行い、賑わいを創出する
6. 上下水道を整備する
7. その他 ()

付問6-2 公共交通等の利便性の向上を図るための次のような事業について、今後実施したほうが良いか、それぞれ1～5の中から1つ選んで○で囲んでください。

		実施した方がよい	できれば実施した方がよい	どちらともいえない	できれば実施しない方がよい	実施しない方がよい
■公共交通等の利便性の向上						
1	JR成田線の利便性の向上	1	2	3	4	5
2	安食駅から成田方面へのバス運行の充実	1	2	3	4	5
3	成田スカイアクセス線成田湯川駅への通勤通学時間帯のバス運行	1	2	3	4	5
4	成田スカイアクセス線印旛日本医大駅への通勤通学時間帯のバス運行	1	2	3	4	5
5	町内循環バスの運行時間帯やルート等の変更	1	2	3	4	5
6	安食駅の橋上駅舎化	1	2	3	4	5

問7 町では、生活環境の向上を図るため、次のような施策を実施していますが、どのような施策を知っていますか(①)。また、ご存知の施策について満足度(②)を、すべての施策について重要度(③)をご回答ください。

	①認知	②満足度							③重要度					
		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。							すべての方がご回答ください。					
		知っている	知らない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
■生活環境の向上														
1	下水道の整備について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
2	合併処理浄化槽設置者に対する補助について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
3	安全な水道水の安定供給について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
4	不法投棄防止のための取り組みについて	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
5	ごみ減量化やリサイクルの取り組みの推進について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	

付問8-1 あなたは、防災対策として何が必要だと思いますか(①)。また、あなたが防災対策として実践していることはありますか(②)。次の中から、必要だと思うこと(①)は3つ以内で、実践していること(②)はあてはまるものをすべて選んで番号を記入してください。

①必要だと思うこと(3つ以内)

--	--	--

「18. その他」の内容()

②実践していること(あてはまるものすべて)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

「18. その他」の内容()

1. 非常持ち出し袋および食料・水の備蓄
2. 家族との連絡方法や集合場所の確認
3. 避難場所の確認
4. 大型家具等の固定
5. 火災報知器の設置
6. 隣近所とのコミュニケーションの強化
7. 情報連絡手段の整備
8. 町内会・自治会での防災体制の強化
9. 要援護者等自力で避難できない人の手助け
10. 地域での自主防災組織への参加
11. 防災マニュアル・マップの配付
12. 防災対策講習会の開催
13. 地域防災訓練の実施
14. 町での食料・水・日常生活用品の備蓄
15. 企業と連携した生活物資等の確保
16. 避難場所など防災拠点の整備
17. 地域防災組織の育成
18. その他()

付問8-2 あなたは、防犯対策として何が必要だと思いますか (①)。また、あなたが防犯対策として実践していることはありますか (②)。次の中から、必要だと思うこと (①) は3つ以内で、実践していること (②) はあてはまるものをすべて選んで番号を記入してください。

①必要だと思うこと (3つ以内)

--	--	--

「10. その他」の内容 ()

②実践していること (あてはまるものすべて)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

「10. その他」の内容 ()

1. 個人での防犯カメラの設置や警備会社の利用
2. ドアの二重ロックやセンサーライトの設置
3. 地域住民による防犯活動の推進
4. 隣近所とのコミュニケーションの強化
5. 地域ぐるみの防犯組織の育成
6. 行政と自治会等が一体となった防犯体制の確立
7. 警察のパトロール強化
8. 防犯対策講習会の実施
9. 防犯灯や街路灯の増設
10. その他 ()

問9 町では、安心して子どもを産み育てられる環境の提供のため、次のような施策を実施していますが、どのような施策を知っていますか(①)。また、ご存知の施策について満足度(②)を、すべての施策について重要度(③)をご回答ください。

■子育てに関する取り組み	①認知	②満足度						③重要度					
		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。						すべての方がご回答ください。					
		知っている	知らない	満足	やや満足	いえない	どちらとも	やや不満	不満	重要	やや重要	いえない	どちらとも
1	子どもの健康づくりについて	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	きめ細かな子育て相談について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	子育て情報の発信について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	出産時の支援金や子育て世帯の財政的支援について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	妊産婦に対する支援について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	保育園の充実について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

付問9-1 あなたは、子育て支援としてどのような施策が重要だと思いますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 出産や育児について気軽に相談できる環境づくり | 6. 充実した子育て情報の発信 |
| 2. 出産できる病院や小児医療体制の充実 | 7. 地域全体で子育てを行う環境づくり |
| 3. 保育所のサービス拡大 | 8. 子どもの医療費助成の拡大 |
| 4. 児童クラブのサービス拡大 | 9. 交通安全や防犯対策の強化 |
| 5. 子どもがのびのびと遊べる場の提供 | 10. その他 () |

問10 町では、町民のみなさまの健康で安心した生活を支援するため、次のような施策を実施していますが、どのような施策を知っていますか(①)。また、ご存知の施策について満足度(②)を、すべての施策について重要度(③)をご回答ください。

■健康で安心した生活を支援するための取り組み		①認知		②満足度					③重要度				
				「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。					すべての方がご回答ください。				
		知っている	知らない	満足	やや満足	どちらともいえない	どちらとも	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	どちらとも
1	健康づくりに関する取り組みについて	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	病院等の医療体制の充実に関する取り組みについて	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	国民健康保険に関する取り組みについて	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	障がい者に関する取り組みについて	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	高齢者に関する取り組みについて	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	介護保険に関する取り組みについて	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

付問10-1 町が取り組んでいる健康づくりについて、今後どのような施策に重点的に取り組むことが適当だと思いますか。次の中から1つ選んでください。

1. 健診や人間ドックなどによる病気の早期発見・早期治療
2. 病気の発生を防ぐ健康増進・体力づくり
3. 健康に関する情報提供
4. 子どもたちに対する健康への意識を高める
5. 介護を必要としない高齢者の健康づくり
6. 心の健康づくりの推進
7. その他 ()

①認知		②満足度					③重要度						
		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。					すべての方がご回答ください。						
知っている	知らない	満足	やや満足	いえない	どちらとも	やや不満	不満	重要	やや重要	いえない	どちらとも	あまり重要でない	重要でない
■工業に関する取り組み													
1	工業立地の促進等の工業振興について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	町内企業への雇用機会の向上について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	起業や新規進出企業に対する財政的支援について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

■商業に関する取り組み

1	魅力ある商業地の形成、買い物物の利便性向上のための取り組みについて	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	起業や飲食店の誘致の際の財政的支援について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	既存の商店街に対する財政的支援について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	消費者の安全確保の推進（情報提供や相談体制の充実等）について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

■観光に関する取り組み

1	観光客数の増加対策について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	観光資源の開発・充実について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	国際観光の推進について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	宿泊施設の誘致について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

付問1 1-1 活気に満ちたまちづくりを推進するため、次のような事業について、今後実施したほうが良いか、それぞれ1～5の中から1つ選んでください。

		実施した方がよい	できれば実施した方がよい	どちらともいえない	できれば実施しない方がよい	実施しない方がよい
■活気に満ちたまちづくりの推進						
1	工業団地の拡張	1	2	3	4	5
2	駅前の開発	1	2	3	4	5

問1 2 町では、学校教育の充実や生涯学習などの推進のため、次のような施策を実施していますが、どのような施策を知っていますか(①)。また、ご存知の施策について満足度(②)を、すべての施策について重要度(③)をご回答ください。

		②満足度							③重要度							
		①認知		「①認知」で「知っている」とお答えの方のみご回答下さい。							すべての方がご回答ください。					
		知っている	知らない	満足	やや満足	いえない	どちらとも	やや不満	不満	重要	やや重要	いえない	どちらとも	でない	あまり重要	重要でない
■学校教育の充実																
1	学校教育環境の整備について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5			
2	特色ある学校づくりの支援について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5			
3	きめ細かな学校教育の推進について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5			
4	学習環境の充実について	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5			

町政についてお伺いします。

問 15 あなたは、現在、町政に関する情報をどのように入手していますか (①)。また、今後、町政に関する情報の入手手段として充実してほしいものはありますか (②)。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

①現在の情報入手方法

--	--	--	--	--	--	--	--

「9. その他」の内容 ()

②今後、充実してほしい情報入手手段

--	--	--	--	--	--	--	--

「9. その他」の内容 ()

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 広報さかえ | 6. 新聞 (個人発行紙を含む) |
| 2. 町のホームページ | 7. 地域のミニコミ誌、タウン誌 |
| 3. 行政回覧 | 8. 町の携帯サイト |
| 4. 議会だより | 9. その他 () |
| 5. ケーブルテレビの地域番組 | |

問 16 あなたは、町のホームページを見たことがありますか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. よく見ている | 3. 何度か見たことがある |
| 2. ときどき見ている | 4. 見たことがない |

町のホームページ <http://www.town.sakae.chiba.jp/>

問 17 「広報さかえ」についてお伺いします。良く読まれているページは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- | | | |
|-------------|------------------|---------------|
| 1. 行政からの情報 | 6. 子育て情報 | 11. 消費者情報 |
| 2. 募集 (町関係) | 7. 子育て情報・交流館アップR | 12. 社会福祉協議会から |
| 3. 話題 | 8. インフォメーション | 13. カレンダー |
| 4. スポーツと健康 | 9. 房総のむら・ドラムの里 | 14. 栄町議会だより |
| 5. 健康よろず版 | 10. 先人たちの足跡 | 15. 読んだことがない |

問18 あなたは、普段どのような方法で情報を得ていますか。もっとも多く使っている方法を次の中から1つ選んでください。

- | | | | |
|--------|-------|-----------------|---------------------------------|
| 1. テレビ | 3. 新聞 | 5. パソコンのインターネット | |
| 2. ラジオ | 4. 雑誌 | 6. 携帯電話のサイト | 7. その他 () |

問19 役場の窓口サービスや相談業務について、満足度、重要度をそれぞれ1つずつ選んでください。

		満足度					重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	いえない	どちらともでない	あまり重要でない
■窓口・相談業務の充実											
1	役場における迅速で間違いのない窓口サービスの提供への取り組みについて	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	役場における各種相談業務の充実への取り組みについて	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問20 あなたは、現在の行政サービスの水準と負担の関係についてどう思いますか。次の中から1つ選んでください。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 行政サービスの充実のために、住民の負担が増えるのは仕方がない 2. 行政サービスを直接受ける人の負担を増やすべきで、住民全体の負担増には反対だ 3. 負担が増えるのであれば、行政サービスのある程度見合わせることは仕方がない 4. 行政サービスの充実のために、徹底した行政改革により財源を生み出すべきだ 5. わからない |
|--|

市町村合併についてお伺いします。

問23 近隣の成田市や印西市は、合併したばかりで、ここ数年は両市とも新たな合併は難しい状況ですが、あなたは、合併についてどのようにお考えですか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|-----------------------|----------|
| 1. 合併したほうが良い | ⇒付問23-1へ |
| 2. どちらかといえば合併したほうが良い | |
| 3. 合併しないほうが良い | |
| 4. どちらかといえば合併しないほうが良い | |
| 5. わからない | |

問23で「1. 合併したほうが良い」「2. どちらかといえば合併したほうが良い」と答えた方にお伺いします。

付問23-1 栄町が将来近隣の自治体と合併すると仮定した場合、いずれの自治体と合併すべきだと思いますか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 成田市と合併すべきである | 2. 印西市と合併すべきである |
|-----------------|-----------------|

問24 最後に、お気付きの点やご意見、ご感想などをご自由にお書きください。

長時間にわたり、調査にご協力いただきありがとうございました。
ご記入済みの調査票は、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずにご返送ください。